



四街道中央ライオンズクラブの結成式風景  
エクステンション副委員長 L.林 和意にガイディングライオン  
を委嘱する岡野ガバナー



ライオンズクラブ国際協会  
333-C地区ガバナー

L.岡野 正義 (千葉LC)

## ガバナーズローガン

# 友愛と奉仕で創ろう 明日の日本 子らのため

### 年度後半の課題と挑戦

キャビネット構成員の皆様並びに地区内各クラブの皆様のご理解とご協力を頂き、また各クラブともそれぞれ伝統ある素晴らしいアクティビティを展開され、おかげさまで充実した年度前半を過ごすことが出来ましたことを深く感謝申し上げます。

後半は2000年という記念すべき年に入ったことでもあり、21世紀に向けての地区の更なる発展を願い、新たな幕開けの気持ちで活動に取り組んで参りたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお

願い申し上げます。

地区キャビネット後半のスタートは先ず1月30日、斉藤第5R・RCを始め5Rの会員の皆様のご協力により、高校弁論大会を千葉興銀千葉支店7Fホールで開催して頂き、高校生代表選手の素晴らしい弁論に感動の一日を過ごすことが出来ました。

2月24日、26日、全国で東京以外の地区では初めて、薬物乱用防止教育指導者養成講座を開催、千葉県内では最高の講師の方々をお迎えし、中村彰副幹事、松川・美呂津・高山各委員長のご尽力と、大勢の会員の方々の熱心な受講により大変有

意義な研修となり、受講された各会員のこれからの活躍に大きな期待が寄せられて居ります。

そして、2月11日流山シニアライオンズクラブ、26日四街道中央ライオンズクラブ、がそれぞれめでたく結成式を開催される運びとなりました。両クラブとも会費＝運営費を出来るだけ抑えるという本年度の方針に沿った形でスタートして頂いたことで、地区としての新たな前進の方向が見えて来たように思われ、誠に心強い思いです。

流山LC、四街道LCの各会長様、EXT委員長始めご尽力下さった会員の方々に、全員で心からの拍手を送りたいと思います。

また、2月12～16日にはLEOの代表の方々と共に“カンボジア植樹と歴史探訪の旅”に加わり、また333-C地区所属のプノンペン・オーバイコンLCへの公式訪問を実現することが出来ました。

13日、地区の有志クラブの支援で校舎が新築されているバクー小学校の周囲に、地元の子どもたちと一緒に椰子の苗を50本、ユーカリの苗を200本植え、LEOと子供達との楽しい交流の時を過ごしました。午後には市内見学の中で、ポルポト時代の虐殺の跡を留める記念館も訪れ、リーダーの政策ミスの恐ろしさを実感しました。

その夕方、オーバイコンLCへの公式訪問を行い、現地クラブの奉仕活動への真正面な取り組みの模様を記録ビデオでも拝見し感銘を受けました。

更に翌14日、世界遺産のアンコールワットを訪れ、14世紀の頃にはローマ帝国に匹敵する程の繁栄を見せたカンボジアが何故急に疲弊してしまったのか、日本の若者達にも我が国の将来について思いを馳せた模様でありました。

35度の暑さの中、現地に先回りしてお世話をしていた第5R・第2Zの松井ZC、同行して頂いた木下副ガバナー、高山、松川両委員長を始めLEOに関係されている方々、その他ご参加頂いた会員の方々に厚く御礼を申し上げます。

4月17日には市原市、市原ゴルフクラブ、柿の木台コースでキャビネット主導によるチャリティゴルフコンペを開催（会費2万円）致します。

その趣旨は、地区内の懇親はもとよりですが、LCIFに対し地区としては初めて交付金を申請中でもあり、収益金はLCIF交付金申請事業である千葉県アイバンク協会支援とカンボジアの小

学校校舎建設事業支援に充てると共に、会員数10名未満で健闘している3クラブ（長柄LC、長南LC、鋸南LC）の事業資金に充てる予定であり、シングルプレーヤーでベテランの第5R齊藤RCに中心となってご尽力頂いて居ります。

そしていよいよ、4月29～30日には地区年次大会を迎えます。

御園生地区大会委員長以下、ホストクラブの大会企画委員の方々を中心として、楽しい前夜祭、有意義な代議員大会、簡素で感動的な大会式典とすべく鋭意準備を進めて居りますのでご期待願います。

代議員大会ではすべての分科会に議案の提出を頂き、代議員として参加の仕甲斐があるように設定しました。また、ビデオフェスティバルにお寄せ頂いた作品は編集して昼食時にご覧頂くよう手配致して居ります。

大会式典は、地元千葉市内の子どもたちの美しい歌と踊りでスタートし、映像も活用して努めて簡素で効率的な進行を目指し、最後は女性3クラブの方々にご協力を頂いて華やかな女性コーラスで盛り上げていただこうと企画して居ります。

その後も、5月に複合地区大会、6月にはハワイでの国際大会があります。

それについては、明年複合地区から麻生国際理事が誕生する予定であり、その際には日本ライオンズのパレードの主催、ジャパンレセプションの主催、自らの投票、各国代議員への投票依頼、等が必要となりますので、今年は1人でも多くの方々にハワイ国際大会で、是非「パレードと投票」の体験をして頂けたらと思って居ります。

それでは残された3ヶ月、まだ課題は山積しており、奉仕に終わりはありません。

“友愛と奉仕で創ろう明日の日本 子らのため”  
精一杯挑戦して見ようではありませんか。



第46回ライオンズクラブ国際協会333-C地区年次大会

# Go! Go! MAKUHARI 2000

昨年4月に開催された第45回年次大会は、笹本瞭ガバナー・長谷川一吉地区年次大会委員長の強いリーダーシップ、ガバナーのお膝元1R1ZのZC（役職名は当時のもの）大久保博Lを年次大会プロデューサーに据え運営面と演出面を分離した斬新な大会組織づくり、数々の積極的スクラップ・アンド・ビルド、1リジョン8クラブ一丸となったチームワーク等によって、地区年次大会のあり方について一石を投じた。

あれから一年。早いもので第46回年次大会が間近にせまっている。この大会のための準備は一年以上前から始まり、御園生隆委員長を中心に年次大会委員会メンバーだけでなく、ホストクラブの有志メンバーも参加して何度も何度も話し合いを重ねてきた。

第46回大会はその集大成として開催されるわけであるが、笹本ガバナーの掲げた「ビジュアル・テンポ・クオリティ」のコンセプトは着実に熟成されレベルアップしているはずだ。

今号では年次大会直前ということで、御園生委員長、岡野ガバナー、映像分科会の阿佐LからのPRをいただく。

そして、昨年度の複合地区年次大会で「決議委員会」なのか「研修委員会」なのか激しく議論された「代議員会分科会の位置づけ」と「年度地区運営特別検討委員会での審議事項」とをからめて第3回キャビネット会議に提出された各分科会での議題「地区年次大会決議委員会提出議案」（地区委員長提出議案）に関してお知らせする。

2月の時点で代議員会各分科会の討議内容がこれほど詳しく具体的に示されたのは前例がなく、岡野ガバナーの年次大会の活性化に向けた強い意志のあらわれといえるだろう。

地区内のメンバーの皆さんには、ガバナーの呼びかけに積極的に応え、力と知恵を結集して21世紀のライオンズクラブづくりのために協力していただけるようお願いしたい。

代議員登録されていなくても、オブザーバーとして参加することはできるので、関心のある方は奮って参加していただきたいと思う。



年次大会に際して



年次大会委員長  
L. 御園生 隆  
(千葉京葉LC)

今年度の333-C地区ではガバナースローガン《友愛と奉仕で創ろう 明日の日本 子らのため》を高く掲げ、各ライオンズクラブは奉仕活動に大きな実績をあげてまいりました。第46回333-C地区年次大会は、ガバナー方針を基本として、20世紀を総括し21世紀への展望と発展を願い、楽しく達成感を高められるよう、イベントタイトルを「MAKUHARI2000」と銘打って開催いたします。私ども年次大会委員並びにホストクラブ一同は、現在全力を挙げて、参加される皆様が満足頂けることを心から願い、全力を挙げて準備に取り組んでおります。

大会期日も近くなり、現在夢中で取り組んでおりますので、何卒御理解あるご協力と、多数の皆様のお参加を心からお願い申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会 333-C地区  
20世紀最後の地区年次大会にご協力を

地区ガバナー L. 岡野 正義

今年の年次大会には一般会員・奥様・LEO・LS合計で2,200名に近い方々のご登録を頂き、盛会裡に開催出来ますことを感謝申し上げます。

年次大会は申すまでもなく、1年の活動の総括、今後のクラブ活動の在り方の検討、そして連帯と友好の絆を深める場であります。

この目的に沿い、先ず活動の総括としては、ビデオフェスティバルに寄せられた多くの作品を1時間余に編集し、昼食時に3カ所で映写します。また式典の中でも主要な地区活動の一部を映写します。

アワードについては恒例の総合優秀賞の他に、ガバナー大賞を本来の規定通りにEXTを行い且つ優秀な成績を収めているクラブとし最優秀賞(金賞)に準ずるものと位置づけ、EXTを高く評価することと致しました。

次いで今年度の7項目の方針、加えてトルコ台湾大地震被害救済への大きなご支援も翻案し、青少年健全育成、障害者対象、献血、薬物乱用防止、LCIF、PR情報、に続き、リーダーシップ(会員増強)、環境美化、視力ファースト、国際支援、YE活動等のACT優秀賞・功労賞を設け、マンスリーレポートの労力ACT等のデータを中心に公平な評価に努めました。

今後のクラブ活動の在り方等については、時代の変化への対応と、代議員の方々に参加意識を高めて頂くため、全ての分科会に翻案を上程致しましたので熱心なご討議をお願いします。

そして、昼食の内容、食事場所の確保に努めると共に、大会式典は努めて簡素でしかも感動的なものになるよう担当委員の方々が知恵を絞って居りますのでご期待願います。

また、大会記念誌の小型化、記念品の廃止等、簡素化に努める一方、2000年と表示した美しい記念バッジを作成致しましたが、押し売りとならないよう1200ヶ用意するに留めましたので、お早めにお求め下さい。

今年の大会が会員皆様にとって楽しく、有意義なものとなりますようご祈念申し上げながらご来場をお待ちして居ります。

MAKUHARI 2000  
前夜祭

2000年4月29日(土曜日)

登録受付 17:00~18:00  
懇親会 18:00~20:00  
登録料 10,000円  
ご宿泊料 10,000円 (1名様) 泊朝食付、税金サービス料込み

ご家族・奥様  
同伴歓迎

MAKUHARI 2000  
年次大会

2000年4月30日(日曜日)

代議員会	登録受付	09:00~09:55
	代議員総会1	10:00~10:20
	分科会・フォーラム	10:35~12:05
	代議員総会2	12:20~12:35
大会式典	登録受付	12:20~13:20
	大会式典	13:30~15:00
登録料	会員	5,000円
	ネス、レディ	3,000円
	レオ	無料

子供たちと女性そして映像を駆使して創る  
20世紀を総括、21世紀につなぐ  
「MAKUHARI 2000」



年次大会企画委員会  
映像部会長  
L.阿佐 幸雄  
(千葉幕張メッセLC)

今、私たちホストクラブで組織する年次大会企画委員会では、第46回年次大会を「MAKUHARI2000」と銘打ち、4月29日前夜祭、30日年次大会と2日間にわたり開催するため最後の調整に入っています。

### ビデオとライブが大活躍！

大会の目玉は、何と言っても年次大会式典で、オープニングからエンディングまでを彩る映像の数々です。

幕張プリンスホテルのホールを7スパン（前日の前夜祭は4スパン）縦長に使用する会場は、奥行きが約70mにもなり、後方からの見通しが悪く、舞台と客席の距離をできるだけ狭めるため、300インチのスクリーン（6m×4m）でビデオと同時中継を織りまぜて進行状況を映して行きます。

地区全クラブに呼びかけた「ビデオフェスティバル」も、ビデオでの参加27クラブ、写真で参加2クラブ、全ACT数も60余のご応募をいただきました。

当日ロビーと食事をされる部屋で全応募作品をまとめたもの（約90分）を放映し続けますのでご覧下さい。

式典では、参加クラブの映像も組込んだ地区ACTの総集編も放映する予定です。

ご参加の皆さまを飽きさせない式典となることと思います。大いにご期待下さい。



### 次代を担う子供たちが大活躍

次の目玉は、タンポポ児童合唱団と永田ダンスシティの可愛い子供たちが躍動する姿です。

オープニングとエンディングで大会を彩る、清らかな歌声と躍動感溢れるダンス。

それは、我々ライオンズにとっても、21世紀は希望あふれるものであるようにと願って企画致しました。



### 女性ライオンが花を添える！

最後の目玉は、地区に3クラブある女性LCの方々によるエンディングを彩るコーラスです。

岡野地区ガバナー・木下次期ガバナーを囲み、次代を担う子ども達とのエンディングは、感動のフィナーレになることでしょう。

20世紀を総括し、21世紀を展望するをテーマにした「MAKUHARI 2000」に絶対必要なものだと考えて企画をしました。

既に曲目も決定し、3クラブの合同練習も早々に終了しました。あとは当日の成功を祈るだけです。



### 知り合い学び合った結果

一年前から年次大会の準備をしてきた、企画委員会を代表して書く形になりました。

昨年6月からホストクラブから選出された方々で、年次大会をどのようにするか、一生懸命考え続けた結果が「かたち」になりました。現在、御園生年次大会委員長を中心に、企画演出、映像、広報の各部会が最後の詰めを行っています。

最後の最後までしっかりと頑張るつもりですので、大勢の方々がご来場下さることを切に願っております。



## 地区年次大会決議委員会提出議案 (地区委員長提出議案)

特集のはじめにも書いたが、昨年度333複合地区において複合地区年次大会の大会運営規則が改正され、代議員総会分科会の位置づけが「年次大会決議委員会」から「研修委員会」に変更になった。ところが燕三条大会開催前日の運営予備会議で「それはおかしい」との強硬な反対意見が飛び出し、会議は一時間以上にわたって紛糾した。

最近の年次大会当日午前中に開催される代議員総会との中で持たれる分科会は、参加されると誰でも感じると思うが、現実に分科会顧問の名誉顧問のご挨拶と基調スピーチ、いくつかのクラブや地区役員からの研究発表がその時間のほとんどを占めており、内容も一般参加者は当日知るのが実際で、その存在意義自体が問われてきた。

仮に討議があって、討論の末に或る結論に達しても、記録が不十分であり、また、代議員総会再開後の決議委員会報告自体が形式的で予め用意されているのが実際であるので、各分科会での決議内容が反映されることはない。

それならば「研修委員会でもいいじゃないか」ということになったのかもしれない。しかし、クラブを代表して参加される多くの代議員の皆さんの貴重な時間を費やすのだから、やはり地区運営に関わる討議を行い、その結果を地区運営に反映させるような努力を重ねることが必要だと思われる。

そんな机上の空論を吹き飛ばすかのように、岡野ガバナーのコーディネートによって各分科会に事前にはっきりした決議委員会提出議案が示されたことは快挙といっていいだろう。代議員でない皆さんもぜひ関心を持って、一緒に考えていただきたいと思う。

### 1. 会則・政策・会員・経理分科会 (A分科会)

- 委員長 L. 箕輪 信治 (2R・RC)  
副委員長 L. 中村新一郎 (地区会則・会員増強委員長)  
副委員長 L. 田邊 誠二 (地区運営特別委員長)

#### 第3号議案 地区キャビネットの簡素化について

時節柄、地区キャビネット構成(組織、財務)のいっそうの簡素化に努めると共に複合地区との整合性にも配慮すべきである。

#### 第4号議案 リジョン費、ゾーン費等の自粛について

各リジョン、ゾーンの自主性を尊重するが、時節柄極力自粛に努めると共に、リジョンチェアマン、ゾーンチェアマンに努めて経済的負担をかけないように申し合わせることに致したい。また周年行事等についても簡素化に努めることに致したい。(以上地区運営特別検討委員会委員提出議案)

### 2. PR情報・大会参加・年次大会分科会 (B分科会)

- 委員長 L. 斉藤 義雄 (5R・RC)  
副委員長 L. 吉原 稔貴 (地区PR情報委員長)  
副委員長 L. 川崎 忠男 (地区会員大会参加委員長)

#### 第1号議案 地区キャビネットにおけるインターネットの活用について

国際本部の方針に従い、まずキャビネットのホームページを開設、電子メールも使用し、奉仕活動の広報と事務簡素化に役立てるべきである。(地区PR情報委員長提出議案)



### 第2号議案 複合地区大会、国際大会等への参加推進について

各クラブは例会で大会参加の意識や権利・義務を再認識する機会を設け、参加率を高めるよう自主的に努力するよう申し合わせすることと致したい。

(地区大会参加委員長提出議案)



## 3. 長期計画・指導力育成・E X T分科会 (C分科会)

委員長 L. 藤井 美昭 (3 R・RC)

副委員長 L. 後藤 隆一 (地区長期計画・指導力育成委員長)

副委員長 L. 山村 政男 (地区E X T委員長)

### 第1号議案 新設クラブへの支援強化について

簡素化指向への時代の趨勢ならびに女性やシニア、あるいは若年層への参加呼びかけも考慮した場合、新クラブの入会金、会費は極力抑える必要があり、地区としてもE X Tに際しては運営の簡素化を指導すると共に、支援体制の強化を図るべきである。

### 第2号議案 小規模クラブへの支援について

少数会員のクラブ(例えば会員数15名以下)の活性化について、会員増強への自主的な努力を期待すると共に、地区としても負担軽減等の支援策を講じることも必要である。

(以上地区長期計画・指導力育成委員長提出議案)

## 4. 青少年指導・Y E・国際協調交流分科会 (D分科会)

委員長 L. 富原 啓 (4 R・RC)

副委員長 L. 松川 正 (地区青少年指導・国際協調交流委員長)

副委員長 L. 石井 三郎 (地区Y E委員長)

### 第1号議案 青少年指導・Y E・L E O活動の再認識について

Y E・L E O活動はライオンズにおける青少年育成事業の原点でもあり、区内会員の認識を一層深めるよう努めるべきである。

(以上地区Y E・L E O委員長共同提出議案)

### 第2号議案 国際姉妹提携活動の推進について

海外姉妹提携クラブとの交流事例を紹介する等、国際交流活動の活性化に向けて地区としての取り組みを心がけていただきたい。

### 第3号議案 カンボジアのプノンベン・オーバイコーンライオンズクラブへの支援体制について

カンボジアのプノンベン・オーバイコーンLCは333-C地区による日本初の国際E X Tの快挙により誕生したクラブであり、かつ、現状は当地区所属クラブでもあり、地区としてその指導・育成体制を考慮すべきである。

(以上地区青少年指導・国際協調交流委員長提出議案)

### 第4号議案 Y E生派遣の際に負担する旅費について

Y E生派遣の際に負担する旅費が割高であるので、その是正のための方策を講ずるように配慮していただきたい。(鎌ヶ谷LC提案)

## 5. 環境保全・ACT・LCIF・災害対策分科会（E分科会）

- 委員長 L. 長谷川貞治郎（8R・RC）  
副委員長 L. 椎名 益男（地区環境保全・災害対策研究委員長）  
副委員長 L. 中川 都弘（地区LCIF委員長）

### 第1号議案 環境保全活動の推進について

環境問題への取り組みは地域社会の大きなニーズでもあり、地区としての地域環境クリーン活動「水辺のクリーン作戦」を当面継続的に展開していくべきである。



### 第2号議案 大規模災害への支援体制について

現在、333-C地区災害緊急援助資金は主として地区内の災害援助に用途が限定されているが、我が国の置かれている国際的立場も考慮し、国内外の大規模災害に、より弾力的な対応が出来るよう改善すべきである。  
(以上地区環境保全・災害対策研究委員長提出議案)

## 6. 薬物乱用防止・献血・献眼・視聴力保護等社会福祉・アイヘルス分科会（F分科会）

- 委員長 L. 菅原 明（10R・RC）  
副委員長 L. 霜 礼次郎（地区献眼・視聴力保護等社会福祉・アイヘルス委員長）  
副委員長 L. 美呂津 篤（地区薬物乱用防止・献血推進委員長）

### 第1号議案 薬物乱用防止教育の推進について

本年度初めて、当地区に於いても薬物乱用防止教育指導者養成講座が開催されたことでもあり、青少年健全育成のため、地区内クラブを挙げて地域内の学校へ指導の機会を提供していただくよう、働きかけに努めることと致したい。  
(地区薬物乱用防止・献血推進委員長提出議案)  
薬物乱用防止教育指導者の資格者をもって「薬物乱用防止者ネットワーク」を新設し、情報・意見交換の場としていただきたい。(船橋東LC提案)

### 第2号議案 献眼登録の再構築について

当地区における献眼登録の歴史も長くなり、早い時期に登録した方の自覚やご家族の認識を再度深めるため、献眼登録の再構築に取り組むべきである。

### 第3号議案 2002年JRPS世界大会（千葉市・幕張）への支援について

当地区の有志クラブの支援によりスタートした、眼の難病である網膜色素変性症の治療法開発を主目的とした日本網膜色素変性症協会の主催により、2002年に千葉市・幕張でその世界大会が開催されるのでその支援について地区としても配慮していただきたい。

(以上地区献眼・視聴力保護等社会福祉・アイヘルス委員長提出議案)

## 流山シニアLC、四街道中央LCの結成を歓迎して



四街道中央LCの結成を受けてチャーター申請書にサインされる岡野ガバナー

ライオンズクラブ国際協会 333-C地区  
地区ガバナー L. 岡野正義

流山シニアLCに続いて、30代から60代までの38名の方々による四街道中央LCの結成を心からお慶びを申し上げます。

333-C地区としては、新クラブ結成は97年12月の銚子ウェストポート以来のことであり、地区を挙げて歓迎申し上げると共に、スポンサークラブの皆様方のお骨折りに心から感謝申し上げます。

21世紀も、青少年の健全育成の問題、環境問題など、地域に於ける奉仕活動の必要性はますます高まって来るものと思われ、その克服のためにも、新しい奉仕の拠点が出来たこと、新しい感覚のクラブが生まれたことは本当に心強く素晴らしいことと思います。

ライオンズクラブはライオンにちなんだ名称を使用したりして、楽しいクラブライフを目指して居りますが、兎に角歴史を重ねてくると仕来りを重んじたりして堅苦しくなりがちです。

新クラブの方々にはライオンズの平等・全員参加の原点に立った、民主的な明るい雰囲気クラブ作りを目指して頂きたいと思います。

また、新クラブは比較的安い会費での運営を目指して居られますが、運営費は節約し奉仕は精一杯やる、それが奉仕をモットーとするライオンズ本来の在り方だと思います。

ライオンズの原点に立ち戻った運営、またコンピューターの活用等新しい時代に則した運営を目指して頂ければと願って居ります。

と言っても、楽しく自然体で運営して頂ければ、知らず知らずお手本になっていると思いますので、固くならずクラブライフをみんなで楽しんで頂きたいと思います。友愛を深めるのもLC活動の柱の一つです。

皆様の楽しいクラブライフのためにも新クラブが順調に発展されますよう、そして会員の皆様の人生がより充実した素晴らしいものとなりますよう、心よりご祈念申し上げます。



## C地区第2番目のシニアクラブ結成



### 第2R・PR情報委員 L. 水野武明 (松戸東LC)

2月11日、柏市の県民プラザ大ホールにおいて流山LCをスポンサーに流山シニアLCの結成式が挙行されました。流山LC第23代秋元会長が、昨年7月の第1例会において、シニアLCエクステンションの決意を表明されました。以来、諸準備を進めて10月7日より推薦をお願いし、1次から3次の推薦申し込みと5回にわたる説明会により24名の会員で結成する運びになりました。現今の社会情勢の中、精神的にエクステンションに励み結成式までに至ったことは、何にも勝る事業であると思います。チャーター・ナイトは4月19日の予定で準備を進めております。それまでに会員30名の目標も設定されております。



結成式のご挨拶で、地区ガバナーは「24名の人生経験豊かな皆様方が、本日の結成式を迎えられたことに、333-C地区116クラブを代表してお祝いを申し上げます。また流山LCに敬意と感謝の意を表します。既存の形式やしきたりにこだわらず、のびのびと自由な運営を目指して欲しい、そしてシニアクラブの意義は、経費をかけないで培われた経験で奉仕することであり、それが本来の在り方であると思われまふ。」と述べられ我々にとっても有意義なご挨拶を頂けたことは幸いでありました。後藤新会長は「伝統的奉仕団体のライオンズクラブの一員となられた喜びと、ウィサーブの精神をもって社会に役立つこと、永い人生経験をもって将来に花を咲かせる喜び」を語られました。流山LC秋元会長と甲田EXT委員長は「県内2番目のシニアクラブ結成の喜び。シニアクラブの自主性を尊重しながら円滑な運営が出来るよう万全な支援を行うとともに、今後多大な力をお見せできると確信しております。」と語られておりました。

流山市長、姉妹クラブである相馬LC、ゾーン内クラブ代表など多数のお客様をお迎えし、緊張感のあるはつらつとした結成式でありました。これからのご活躍と楽しいクラブ活動を祈念申し上げます。

## カンボジアに愛の支援を!!



千葉県ライオンズ  
カンボジア支援プロジェクト会長  
L. 松丸 善次郎 (下総中山LC)

ライオンズクラブの皆さん、千葉県ライオンズクラブカンボジア支援プロジェクト (C.L.C.P) をご存じでしょうか。CLCPは活動を始めて6年になります。この間、年1棟 (5教室) の小学校を建設しカンボジアの子供達にプレゼントし、今年も6棟目の校舎が5月に完成する予定です。1棟の建設費 (約500万円弱) は全てのこの支援プロジェクトに賛同する県下のLCの浄財によって賄われており毎年賛同するLCの共同事業として今日に至っております。

この共同事業を的確にご理解いただく為に、何故カンボジアに小学校を送るのかを散文的ではありますが、その意義と必要性を簡略にご説明させていただきます。そして多くのクラブの賛同と参加を得て支援事業を継続して行きたいと思えます。

### 〈カンボジア国の教育施設の実状〉

長く続いた戦乱のため国家経済は破綻しており国家予算は極度に困窮している。また教育施設は悉く破壊され、小学校の場合必要棟数4500棟中

4000棟が不足しているにもかかわらず国家予算をあてに出来ない。

総人口1000万人中5歳以下の未就学児が200万人であるが、通学すべき校舎がなく就学の機会がない。

### 〈カンボジアで小学校建設支援する

#### 日本のNGOの実態〉

現在カンボジアで字の読めない成人は6割以上に達しています。ましてや読み書きを教える初等教育施設である小学校は絶対的に不足しており、この事実をもって多くの日本のNGO (非政府組織のボランティア団体) がカンボジアにて小学校の建設支援を行っておりCLCPもその1団体であります。

### 〈国際貢献事業としての

#### カンボジア支援プロジェクト〉

ライオンズクラブの奉仕活動は地域に密着した活動であることは当然ではあるが、地域の概念をあ

まり狭く定義づけることも現実的でないと思う。現にトルコや台湾の地震災害では、日本中のL Cが復興支援している。ましてやカンボジア国は天災に遭わなくても教育インフラが破壊されて無い。

#### 〈自己完結型のカンボジア支援プロジェクト〉

日本及び日本人に向かって「お金は出すけど顔の見えない日本」とよく言われます。決して私たちにとってありがたくない言葉ですが、カンボジア支援プロジェクトでは志を同じくするL Cが集まり建設予定地、建設資金計画、建設の中間報告完成の落成式典、小学生との交流などプロジェクトの全てを見届けており、特に支援の成果を自らの目で確認したとき、体を突き抜ける感動や感激のある自己完結型のアクトこそボランティアの原点であると実感します。

#### 〈共同事業としてのカンボジア支援プロジェクト〉

ライオンズの奉仕活動はクラブ単位が基本ですが、この支援事業のように規模が大きく緊急性と継続性を要する事業は、広く賛同を呼びかけ共同して支援活動を展開することが必要です。

#### 〈識字教育とカンボジア支援プロジェクト〉

ライオンズクラブの大きなスローガンに識字教育があります。日本では義務教育の徹底で識字率99%ですが、一方カンボジアでは前述の通り人口の6割以上が非識字者です。非識字者の多い地域

に環境破壊や人工の爆発的増加が偏っており、人類の生存に関わる大問題です。非識字は無知につながり上述の諸問題を引き起こします。識字教育こそ地球を救う永遠のテーマと考え、教育の場を提供することこそ日本のライオンズクラブの責務と考えております。

日本が戦争で負け国土が荒廃していた頃カンボジアの首都プノンペンはい小パリと称されるほど美しい都市でした。その後、復興する日本と反比例するように大国のエゴによる戦乱と内戦で国土も人の心もズタズタに切り裂かれ、世界の最貧国にまで落ちました。今カンボジアの人たちは日本の支援や援助をどの国の援助よりも望んでおります。手の汚れていない永遠の援助が彼らの心を癒すのです。彼らは永遠の座るべき椅子を用意して待っています。カンボジアの子供に愛の支援を!!

最後に、カンボジアの学制は日本と同じ6年制ですが、4年生くらいになると通学しなくなる生徒が多くなります。一家の働き手として働き出す子供が多いのです。

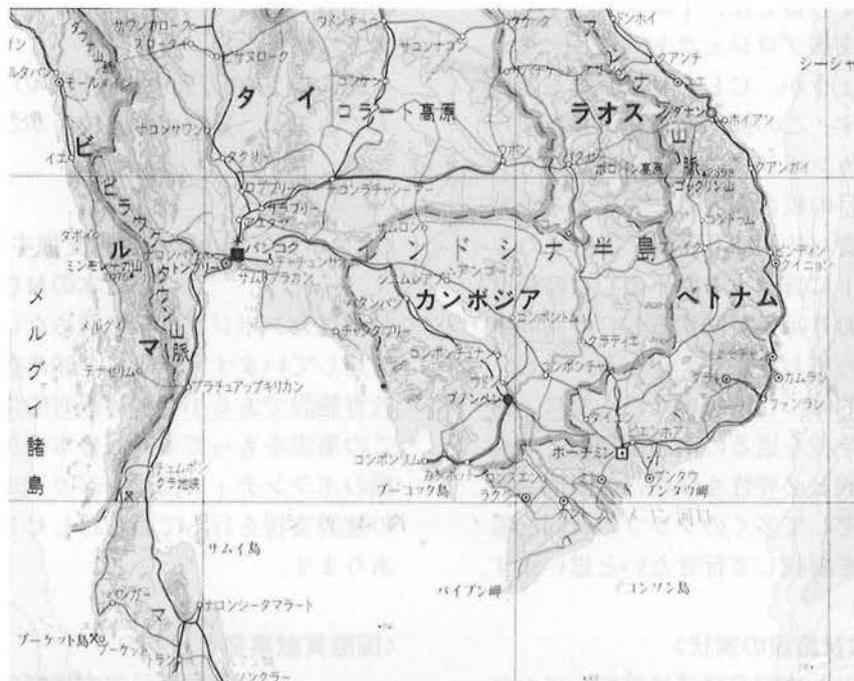
まず食ありきという悲しい現実があります。

この件のお問い合わせは

043-237-5630

C.L.C.P事務局 植草 信雄

(千葉ポートL C)



333-C地区LEO代表団  
カンボジア「植樹と歴史探訪の旅」

期間：2000年2月12～16日



今年度初頭、岡野正義ガバナーはガバナー公式訪問の折りに地区内メンバーに呼びかけた運営目標の中で、プノンペン・オーバイコーンLCの支援と青少年健全育成、LEO活動の充実、国際協調、環境保全を兼ねた総合的な事業として千葉県のリオの皆さんと一緒にカンボジアを訪れ、植樹を行いたいと強調された。

岡野ガバナーのその強い願いに多くの関係ライオンが共鳴した結果、記念すべきミレニアム2000年の2月「333-C地区LEO代表団・カンボジア植樹と歴史探訪の旅」が実現し、19人の若きLEO、38の輝く瞳をカンボジアへと運んだ。

ガバナーは巻頭のご挨拶の中で本ミッションについて触れられているので、ここでは随行された銚子中央LEOクラブ顧問で銚子中央LCの砂村一男Lと3人のリオの皆さんの探訪記を掲載させていただく。

日頃、レオクラブ活動に接していないクラブのメンバーの皆さんも若いレオが感じたカンボジア探訪記をぜひともご一読あれ！感じたままをちゃんと表現できる今時の若者たちの感性に心を洗われますぞ....



## レオのカンボジア派遣に同行して思ったこと

銚子中央レオクラブ顧問

L. 砂村一男

C地区のレオ19名とともに、カンボジアのプノンペンとシェムレアップを尋ねカンボジアの繁栄と衰退の歴史を学ぶ機会を得たことは私にとってもまた、レオにとっても大変に勉強になりました。特にレオ達には『平和の尊さ』『国家とは何か』を学び良い経験になったと思います。

カンボジアは今でこそ東南アジアの小国で世界でも最貧国（公務員の月給は約2000円）の一つですが、12世紀から13世紀にかけては東南アジア最大の経済発展国で、タイやビルマの一部・ラオス・ベトナムに至るまでの広大な地域をその支配下に置いていました。

当時の国家繁栄の鍵は、雨期（9～10月）に降る大量の雨水を人造湖に貯めたり灌漑設備を充実させ、三毛作や四毛作を可能にしたことによります。ところが私達が訪ねた時、田畑は真っ茶色で干からびていました。なんと今では年に一回しか米が作れないのです。灌漑設備や用水路がほとんど無いのです。三毛作が可能な気候風土なのに一毛作しかしていないのです。



その理由は、15世紀の首都アンコール陥落によります。占拠したシャム（タイ）軍は、灌漑技術者や高度な知識を持ったカンボジアの民を3万人もシャムへ虜囚として連れ去ってしまったのです。さらにシャムは18世紀にバンコクの運河建設のためにカンボジアの優秀な技術者を1万人ほど連行してしまいました。カンボジア側の歴史書によれば「連れ去られた」となっていますが、タイ側の歴史書によれば「困窮したカンボジアの民を、慈悲深いシャム王は3万人も受け入れた」となっています。

「日本の国でもこうならないという保証はありませんよ。いつかある国が攻めて来て、優秀な科学者や技術者を何万人も連行して行って、『我々は困っている日本人を数万人も受け入れてあげた』ってことになるかもしれない」とガバナーがバスの中で言った時、レオ達はシーンとしてしまいました。

では、何故に栄えに栄えたカンボジアが外国の軍隊の侵入を許してしまったのか、岡野ガバナーは興味深い2つの理由をレオ達に示してくださいました。その一つは、当時公共事業のやりすぎ（特に大建築）で、国庫は窮乏し、国民の重税や徴用により疲弊していった事。もう一つは、リーダーである国王が日本のように万世一系ではなく、ある時は実力のある将軍が、ある時は王族や貴族がというように、王位継承を巡って争いが絶えず、暗殺や虐殺が日常茶飯事に行われ、王位を狙う人間は自分の地位を有利にするために進んでシャムまたはベトナムに支援を求め、両隣国はこれに乗じて侵略と干渉を行ったからでした。



特に近世から現代にかけては他国に支配され続けており、タイ→ベトナム→フランス→日本軍→フランス→アメリカ（ロン・ノル派）→中国（ポル・ポト派）→ベトナム（ヘンサムリン派）と、大国の利害得失と思惑の中で翻弄されてきました。この中で、地元の古老の方が言うのには、大戦中の日本軍による統治時代が一番まともな時期であったということです。現在カ

ンボジアの人々が親日的なのは、この時の記憶が言い伝えられているからだそうです。第2次大戦後、戦時中の賠償請求を日本に対して世界で最初に放棄を宣言したのはカンボジアであったことも頷けます。

今回の旅でレオ達に一番印象に残ったのは何処かと聞くと、植樹や例会訪問よりも、ポルポト時代の刑務所の跡地にある虐殺資料館であったと皆一様に言います。農民主導型の共産主義を唱えたポルポト派が、アメリカの傀儡であったロン・ノル派の人々やその家族、また高校卒以上の知識人を無差別に殺戮し、少なく見ても150万人、餓死者や獄中病死者を含むと300万人もの人間を虐殺した証拠の写真や資料を見た時、私は開いた口がふさがらず、哑然茫然と見ているだけでした。並べられている多くの頭蓋骨を見ると「生存中に歯を打ち砕かれたものばかりだ」と拷問の凄まじさについて、同行した歯医者先生の先生が信じられないと言った様子で語っていました。

これらポル・ポトを背後で操り、多くの支援をしていたのは、中華人民共和国で、特に紅衛兵の思想を受け継いだ誤った共産主義者の爪痕が、そしておろかさが、資料館の資料一つ一つに残っていました。「変な思想がはびこった時」それは国の滅亡への第一歩であると、今回の旅で確信しました。

この日本だって、数百年後はどうなっていることだろうか？国が滅んだ事の無い国民には理解できないだろうか？国を守るには？国家とは何か？レオ達にとっても、私にとっても多くのことを考えさせる機会を与えたカンボジアの旅でした。



2000年2月

カンボジア“植樹と歴史探訪の旅”参加者

安見一美 (千葉中央レオクラブ)	有若光恵 (八千代東レオクラブ)	高山照襄 (千葉中央LC)
大溝里実 (千葉中央レオクラブ)	石橋奈都子 (船橋中央レオクラブ)	砂村一男 (銚子中央LC)
山口直子 (印西レオクラブ)	久保まり (船橋中央レオクラブ)	有若茂 (八千代東LC)
鈴木裕美 (印西レオクラブ)	荻原瑞恵 (船橋中央レオクラブ)	有若啓子 (八千代東LC)
逸見陽子 (印西レオクラブ)	野田祐郎 (船橋中央レオクラブ)	岡野正義 (千葉LC)
岡田充弘 (銚子中央レオクラブ)		岡野綾子 (千葉LC)
砂村清史 (銚子中央レオクラブ)		木下務 (船橋LC)
山本香 (柏グリーンレオクラブ)		下川政雄 (船橋LC)
田中里美 (柏グリーンレオクラブ)		小幡和男 (印西LC)
柳沢淳一 (松戸南レオクラブ)		松川正 (松戸中央LC)
真中登之 (松戸南レオクラブ)		谷洋 (成田エアポートLC)
天野健 (君津レオクラブ)		藤沢孝行 (千葉LC)
中嶋裕明 (八千代東レオクラブ)		藤沢増枝 (千葉LC)



カンボジア植樹の旅に参加して

銚子中央レオクラブ幹事

Leo. 砂村清史

今回のカンボジアの派遣には、副会長の関根秀悟レオが行く予定でしたが、学校行事と重なってしまった為、僕のところに番が回ってきました。

最初、カンボジアと聞いて「地雷」とか「内乱」というイメージが強く、すごく心配でしたが、行ってみるとのどかな田園風景がどこまでもつづき、この国のどこで戦争があったんだろうという感じでした。お金はアメリカのドルが通用していて、シンガポールやバンコクのように日本円が通用する国があるのに、何故カンボジアでは通用しないんだろうと思いました。

プノンペン国際空港は、JR銚子駅より小さくて、驚いてしまいました。また、何より驚いたのは空港警備のおまわりさんが、自分の警察のバッジを1個5ドルで売っていたことです。父に聞いたら公務員の給料は月に20ドルで、一家が生活するには最低150ドルかかるからなあと言いました。僕は納得できないけど無理やり納得しました。

プノンペンに着いた翌日、僕たちは千葉ライオンズクラブが中心になって建てた郊外のバクー小学校へ植樹へ行きました。全校の生徒が校門に並んで僕達を熱烈歓迎してくれました。校庭の真ん中にテントがはられて、そこにはPTAの役員や先生や村長さん達がいました。僕らはテントの中で椅子にこしかけて楽でしたが、子ども達は炎天下の中、式典が終わるまでずっと直立不動で立ったままでした。かわいそうな気がしました。それでもニコニコしている彼らはえらく辛抱強い民族なんだなと思いました。日本の小学生だったら半分はしゃがみこんでしまったと思います。

式典のあと、小学生と一緒に校庭の周りにココナッツヤシの植樹をしました。ヤシが一人前に実を付けるまでに15年から20年近くかかるこのことで、学校の先生は、僕達に15年したらまた来て下さいと言っていました。この辺で育つヤシは2種類あって砂糖ヤシとココナッツヤシで、どちらも農民には恵みの木だそうです。

植樹のあと、プノンペン市に戻り、ポル・ポト時代に中学校を刑務所に改造したという記念館に行きました。鉄条網に囲まれた刑務所は、建物全体が拷問所という感じで、ありとあらゆる拷問の器具がこれでもかというほど展示されていました。校庭にはこの学校の教職員達の墓がたくさん立てられていました。少しでも教養のある人間は無差別に殺されたそうです。高校以上の学力や知識のある人々を殺してしまって、農民だけで国を運営して行く事が出来ると思ったのでしょう

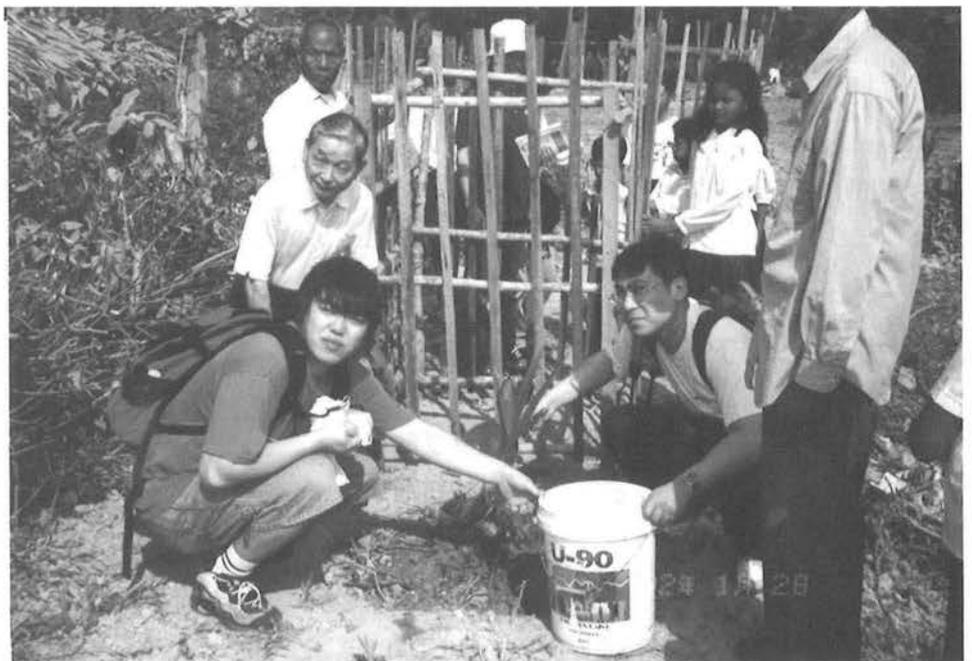
か？ポル・ポト式の共産主義は本当に恐ろしいと思いました。

父が言うのには共産主義そのものが悪いのではなく、ちょうどその頃バックアップしていた中国で紅衛兵運動が盛んで、紅衛兵が提唱していた都市の人民を農地に下放する政策をポル・ポトがさらに誤った形で実行してしまった為だということでした。それにしてもリーダーの誤りではすまない150万人の大虐殺の資料展示には、声も出なくなるほど強烈で、この世の地獄を見た思いでした。この日は、何を食べてもおいしくありませんでした。

次の日、アンコールワットを訪れました。広大な土地に寺院がたくさん並び、すべて石づくりで、このようなすばらしい建築物を建てることのできる民族が、すべてを棄てて都を移して逃げ去ってしまうのが理解できませんでした。

ガバナーは、国が減んだのは公共事業をやりすぎて、国民が疲弊してしまったからだとおっしゃいましたが、景気対策の為に公共事業を行っている日本は大丈夫だろうかと思っていました。

また、ガバナーは12～13世紀には「すべての道はアンコールへ続く」と言われたカンボジアの現在の姿を見て、何か感じとってほしいとおっしゃいましたが、僕は日本だってうかうかしてはいられないと思いました。700年前の経済大国が今では最貧国になってしまうこともあるという現実を目の前にして歴史に学ぶべきだと思いました。





## レオクラブ・ライオンズクラブ カンボジア植樹と歴史探訪の旅 に参加して

銚子中央レオクラブ  
Leo. 岡田充弘

カンボジアへ行くに当たり、教科書の写真でしか見たことの無かった世界遺産の一つである「アンコールワット」の遺跡を見学することを私は非常に楽しみにしていました。

ベトナム戦争後の内乱により、アンコールワット一帯は、一般の旅行者は勿論の事、カンボジア人でも立ち入り禁止区域でしたが、1991年ソ連の劇的な崩壊によって東西対立の構図が崩れ、国連のUNTACが介入して1993年に和平協定がパリで調印され1998年7月には日本の選挙監視団の立ち会いの元、総選挙が行われ紛争が集結し平和が戻り、安心してアンコールワットへ行く事ができるようになったのは記憶に新しいところです。



12日、  
プノンペンに  
着いて町の  
様子を見ると、  
自動車はまだ  
少なくバ

イクと自転車が多く見受けられました。道路の交差点には信号が少なく、主要道路以外は赤茶色の土の道路でした。街中の子ども達はそれなりの服装とサンダルを履いていましたが、少し郊外に出ると、子ども達は裸足で、服装も何日も来ているような真っ黒な物ばかりでした。家は蓮池の上に立ててあったり、川岸の水の上に建ててあったりして、南国特有の風通しの良い建物でした。王宮も見学したのですが、庶民の家との大きな格差には驚いてしまいました。豪華で立派でキラびやかで、こんないい所に住んでいて、王は庶民の暮らしが判るのだろうかと思問でした。

一般庶民の所得は、公務員の月給が約20ドル、普通のサラリーマンで150ドルから200ドルくらい

だそうです。しかし、この150ドルというのは首都に住むサラリーマン



で、農民はもっと低い所得に甘んじているそうです。

13日に念願のアンコールワットを訪ねました。アンコールワットを訪ねる前に、アンコールトムという場所にまず行きました。アンコールトムは正方形の一辺3km周囲12kmのラテライト（紅土石）の城壁で囲まれているところで、トムの意味は「大きい」で「大きい都」（城塞都市）という意味だそうです。この中には王宮があり、王や官僚が住んでいたと言われています。城塞の中には寺も多数あり、仏教寺院やヒンズー教の寺院もありました。

午後からいよいよアンコールワットを訪ねました。アンコールトムよりも1.5kmも手前にあるのになぜ午後に訪ねたかということ、それには理由があります。ここでは、ほとんどの寺院は東に向けて建てられているのですが、このアンコールワットだけは西に向けて建てられているのです。それは、この寺院が葬儀を行う為に造られたからなのです。カンボジア全盛期の頃にスールヤヴァルマン2世国王によって建てられました。スールヤヴァルマン2世は死後、自分の葬儀をこの寺で執り行うよう遺言に残したと言われています。

日本では、死者を北に向けて寝かせる習慣がありますが、カンボジアでは西に向けて寝かせる習慣だそうです。

すべて石造りで、日本の木で造った寺に慣れている私には、違和感がありましたが、このような立派な建造物を建てることの出来る優秀な民族であっても、国の頂点に立つリーダーの政治が悪いと、いとも簡単に国民はちりぢりになり、隣の国の属国になってしまうのだと、良い教訓になりました。「諸行無常」と付き添いの高山LEO委員長と砂村LEO顧問が言っていましたが、本当にこの世は諸行無常だなと感じました。



## カンボジア植樹と歴史探訪の旅

千葉中央レオクラブ  
Leo. 安見一美

「行ってよかった！」本当にそう思いました。なんとも言えない満足感で、今でもいっぱいです。

私はアジアが大好きです。始めて行った外国がアジアだったからなのか、自分もアジア人だからなのかは定かではありませんが、今回の旅行もとても楽しみにしていました。



1番印象に残ったのは、バクー小学校での植樹です。なんと、いって子ども達

と交流ができたこと。言葉はまったくと言っていいほど通じません。年長の子がほんの少し英語が分かる程度でした。クメールの文字に少し興味があった私は、子ども達に実際に名前などを書いてもらったり、逆に日本語を教えたり、中にははずかしがりやの男の子が後ろから背中を突ついたり、いたずらする場面もありました。終始笑顔で過ごすことのできた時間でした。そして皆で植えた木々を、木が大きくなった頃見に来るといふ楽しみもできました。

カンボジアは、700年前アンコールに繁栄を極めました。その後クメール王朝の衰退、隣国の侵略、他国からの度重なる支配、そしてポルポトによる大虐殺と暗い時代が続いてきました。そして、経済的にはとても低い水準にあることは、カンボジアに行ったことのない人でも知っていることと思います。しかし、私はカンボジア滞在中こんな風にも思ったのです。日本が失ってしまったものが沢山あるのではと……

市場では、売場の隣り合った者同志力を合わせ、声を掛け合い、道行く人も逃げた魚を拾ってあげては又そこで声を掛け、みんな気取らず生活をしている。

道端では子ども達が、靴もはかずTシャツはボ

ロボロで粗末かもしれないけれど、無邪気に思っ  
いっきり遊んでいる。

今は一毛作（アンコール繁栄の頃は3～4毛作）で、私達が訪問した乾季は田畑は干からびていましたが、それでも牛が草を食みココナツの木やその他の木々がところどころありとてもものどかで、地雷が埋まっていたとは思えない程でした。

確かに大変かもしれませんが、物が溢れる日本に暮らす私達より、毎日生きているという実感を持ち、毎日を大事に生活しているのではないかとバスの窓から外を眺めながら考えたりしました。ただ、私達が訪ねたのはプノンペンとアンコールワットのあるシェムリアップだけです。観光客の来る街中だけなのです。ここ以外の郊外に住んでいる人々は、と思うと軽率なことは言えません。

私は、プノンペンのオーバライオンズクラブの例会の時、「カンボジアへまた来る！という気持ちでこのカンボジアを後にします。」とスピーチしました。この言葉は前もって考えていたのではなく、心から出てきた言葉でした。一緒に行ったLEOも皆、同じ気持ちだったと信じています。

最後に、今回333-Cレオ地区として、大きな



ものを得ることが出来ました。地区内9クラブ、今回参加は8クラブでしたが、

とても良い交流が出来たこととそれによって、横のつながりが出来たことです。これは、これからのレオ地区の運営に大きな役割を果たすことでしょう。また、レオの精神を強く意識させてもらうきっかけにもなったことです。

これもすべて、333-C地区ライオンズクラブの皆様のご協力とご支援を頂戴できたからに他なりません。また、6日間ご一緒していただいたライオンズの皆様、本当にありがとうございました。そして、岡野ガバナー、心から感謝をしています。ありがとうございました。



# 日本・フィリピン青少年国際交流試合



青少年国際交流特別実行委員会



モランテ議長と握手を交わす岡野ガバナー

去る10月29日から11月3日の6日間、千葉県青少年育成基金の助成事業として、「日本・フィリピン国際親善ユースサッカーライオンズカップ99」が実施されました。

この事業は、マニラライオンズクラブが東京ライオンズクラブをエクステンションしたことに敬意を表し、青少年の国際親善スポーツを通して日本とフィリピンの国際関係をより一層緊密に保つことを目的に計画されたものです。



(左から) 桑田CAT幹事・モランテ議長・岡野ガバナー・フローレス団長・富原RC

フィリピンのL.モランテ301複合地区ガバナーズ協議会議長引率のケソン市アテネオ高校サッカーチーム19名を招待し、3R・4R・5R・6Rの関係クラブ及び地区役員の協力を得て

「青少年国際交流実行委員会」が受け入れました。

薬園台高校及び四街道北高校の2校との親善試合を通じた高校生同士の交流を始め、Jリーグ観戦、フィリピン大使館、千葉市長の表敬訪問、NHK・東京ディズニーランドの見学、ウェルカムパーティ、サヨナラパーティなどのプログラムを無事消化しました。

期間中、四街道北高校のサッカー部員の家庭には選手団のホームステイを引き受けていただき、市民レベルの交流としても大変意義深い物となりました。

この事業が、日本ライオンズ50周年まで継続され更に大きく発展するよう願っています。

(地区PR情報委員 L. 矢崎勝彦)



サヨナラパーティで讃辞を述べるアチャコーソ主将

## 故L. 矢田常吉地区名誉顧問・元地区ガバナーを偲んで



去る2月22日、L. 矢田常吉地区名誉顧問、元地区ガバナーご逝去の訃報に接し俄かには信じられませんでした。と言うのも昨年11月には小湊のホテルで矢田常吉・秋場寛・お二人の元地区ガバナーの「八十路を祝う会」が開かれ、その折のお元気なご様子が眼に焼き付いて居りましたし、年末にもお元気な声でお電話を頂き、四街道の新クラブ結成の動きを大変喜ばれ、また日頃の執行部の努力にお誉めと励まし言葉を頂戴したばかりでしたので、暖かくなればまたお眼にかかれるものとはばかり思っていました。

特に地元で4月に開かれる地区年次大会には是非ともご出席頂きたいと思っていましたのに、残念でなりません。人の世の儂さを沁みじみと感じさせられました。

矢田ライオンは大分県のお生まれではありませんでしたが、お若い頃から日立グループで活躍され、特に千葉市内にスタートした福井グループの千葉日立家電の社長として同社を躍進させた経営手腕の持ち主であったと伺っています。

今から丁度35年前、1965年2月の千葉中央ライオンズクラブの設立にチャーターメンバーとして参加され、67年には早くもE7地区の副地区会計を担当され、82年にクラブ会長、85年にはリジョンチェアマン等々、地区ライオンズの活動に欠かせない重要な役割を歴任されて来られました。

特に87年には手塚ガバナーの下で「梅の木委員

長」として地域の環境美化に取り組み大きな足跡を残されました。

そして、1992年には333-C地区ガバナー、並びに333複合地区ガバナー協議会議長を務められ、地元地区内はもとより新潟から千葉に至る複合地区全体の発展に大きく貢献されました。

地区ガバナーとしては「知性豊かに、日に日に精進」という素晴らしいスローガンを掲げられ、ライオンズの誇りを高めるよう率先して精進を重ねられました。

温厚で控えめなお人柄ながら、理論的な面でも大いにリーダーシップを発揮され、その御著書「ライオンズクラブ讃歌」は地区内メンバーの必読書ともなっています。

また、常に地区ライオンズクラブの将来を見据えられ、時代の変化に遅れを取らないよう改革の必要性を説いて来られました。

今、地区キャビネットとしても、英知を集めて検討を重ね、時代の変化に対応して大きく変化しようとして居ります。矢田ライオンのご持論は着実に成就しつつあります。

どうかご安心なされ、安らかにお眠り下さい。

合掌。

(ライオンズクラブ333-C地区

地区ガバナー L. 岡野 正義)



# 地区のページ

## 第3回キャビネット会議議事録

2000年2月19日、千葉県労働者福祉センターにおいて開催されたライオンズクラブ国際協会333-C地区1999～2000年度第3回キャビネット会議の議事の結果をご報告いたします。

尚、当日の出席者名及び挨拶、あるいは各リジョン・チェアマン、各ゾーン・チェアマン、各委員長の報告、意見等は概略キャビネット会議資料に掲載されている通りです。同資料をご参照下さい。

2000年2月19日

ライオンズクラブ国際協会333-C地区

地区ガバナー L. 岡野 正義

### ガバナー提出議案

#### 第1号議案 本年度中間報告(1999/7/1～1999/12/31)承認の件

- (1)一般会計(2)年次大会報告(3)青少年育成資金会計(4)特別会計
- (5)災害緊急援助資金会計(6)YE・LEOサマーキャンプ会計
- (7)地区ACT資金会計(8)千葉県青少年育成基金会計

(決議) 第1号議案は提案の通り承認可決

#### 第2号議案 次期キャビネットへ前渡金交付の件

次期キャビネットへの活動準備金として、一般会計の予備費より100万円を前渡しすることと致したい。

(決議) 第2号議案は提案の通り承認可決

#### 第3号議案 2000～2001年度地区年次大会の件

次の通り開催する事と決定致したい。

日時 2001年4月30日(月)(前夜祭 4月29日)

場所 未定

ホストクラブ

船橋LC、船橋中央LC、船橋東LC、鎌ヶ谷LC、沼南LC、船橋京葉LC、船橋ポートLC、船橋北LC、白井LC、船橋グリーンLC、船橋さざんかLC、船橋シニアLC

(決議) 第3号議案は提案の通り承認可決

#### 第4号議案 次期キャビネット構成員研修会、次期クラブ三役研修会開催の件

次の通り実施することと決定致したい。

\*次期キャビネット構成委員会研修会

2000年5月13日(土)  
於、千葉市、千葉県労働者福祉センター

\*次期クラブ三役研修会

2000年5月21日(日)  
於、千葉市、千葉県労働者福祉センター

(決議)第4号議案は提案の通り承認可決

**第5号議案 第46回地区年次大会提出議案の件**  
提出議案を別記の通りと致したい。  
各分科会に於いて審議願う事と、追加提案、各分科会への議案の振り分け、及び各分科会で研究討論を行う場合の研究討論テーマについては、地区ガバナーに一任願いたい。

(決議)第5号議案は提案の通り承認可決

**第6号議案 年次大会アワードの授与の件**  
年次大会アワードの授与の基準は本年度第1回キャビネット会議の決議によるものとし、選考についてはリジョンチェアマンによる選考会議に於いて協議し、最終決定は地区ガバナーに一任願いたい。

(決議)第6号議案は提案の通り承認可決

## 地区年次大会提出議案

### 1. 指名選挙、国際理事候補者推薦委員会への提出議案

**第1号議案 次期地区ガバナー選出の件**  
次期地区ガバナー候補者は、現副地区ガバナーL、木下 務(船橋LC所属)1名であります。

(決議)第1号議案は提案の通り承認可決

**第2号議案 次期副地区ガバナー選出の件**  
次期副地区ガバナー候補者は、L、後藤 隆一(柏中央LC所属)1名であります。

(決議)第2号議案は提案の通り承認可決

**第3号議案 2000～2002年度国際理事候補者推薦の件**  
333複合地区ガバナー協議会の決議を尊重し、

2000～2002年度国際理事として、L、団 忠夫(335-A地区、神戸イーストLC所属)を推薦する。

(決議)第3号議案は提案の通り承認可決

### 第4号議案 2001～2003年度国際理事候補者推薦の件

333複合ガバナー協議会の決議並びに、本地区本年度第2回キャビネット会議の決議により、333複合地区の2001～2003年度国際理事候補者として、L、麻生 貞市(333-B地区、小山LC所属)を推薦する。

(決議)第4号議案は提案の通り承認可決

## 2. 決議委員会提出議案

(1)会則・政策・会員・経理分科会

### 第1号議案 次期アクティビティスローガン決定の件

次期アクティビティスローガンを  
「夢とロマンのトキメキ奉仕  
次代へ繋ごうL字の誇り」  
と決定致したい。(船橋LC提出議案)

(決議)第1号議案は提案の通り承認可決

### 第2号議案 次年度地区会費の件次年度の地区費等を、次の通り(本年度と同額)とする。

地区費 会員1人当たり 月額 750円  
(地区特別運営費、地区ニュース負担金を含む)  
地区大会費 会員1人当たり 月額 200円  
(地区特別大会費を含む)

(決議)第2号議案は提案の通り承認可決

## 3. 地区年次大会決議委員会提出議案 (詳細については6P～8Pを参照のこと)



## 薬物乱用防止教育指導者養成講座を開催して



地区薬物乱用防止・  
献血推進委員長  
L. 美呂津 篤  
(銚子中央LC)

薬物乱用防止運動については昨年度もライオンズデーを中心に地区内一斉にPR活動を実施し、かなりの成果を収めることが出来たが、本年度は更により一層有効な活動の在り方を検討した結果、330-A地区に於いて3年前から実施して大きな成果を挙げている「薬物乱用防止教育指導者養成講座」を同地区以外では初めて、我が333-C地区で実施することとなり、地区内では最高水準の講師の方々を委嘱し、2月24日、26日の2日にわたって開講する運びとなった。

この講座の目的は、学校を訪問して、まだ薬物乱用に全く染まらない生徒たちに予め薬物乱用の怖さを教え、薬物乱用防止教育をするための「認定講師」を養成し、効果的な薬物乱用防止運動を展開しようとするものです。

講座の内容要旨は次の通り。

2月24日(木)

### ○啓蒙ビデオ映写

イラストによる啓蒙ビデオで、視覚に訴えられるメリットがあり有効な教育手段となるもの。今回、クラブ備え付け用として各クラブに1本当て



人形を使用してシンナーの害を訴える

県警少年課少年補導専門員・伊藤京子さん

配布された。

### ○基礎講座

「薬物乱用の人生への影響」(講師 国立下総療養所医師・平井慎治先生)

講師は若手ながら日本でも有数の専門医、薬物乱用の恐ろしさを平易に解説した。

- ・薬物乱用は脳の組織を破壊し、治療によっても戻らない。
- ・しかも依存性が強く、習慣になって抜けられなくなってしまう。
- ・薬の購入資金確保のため、必ず反社会的な行為に踏み込んでしまう。

### ○専門講座

「千葉県に於ける薬物乱用防止施策について」(講師 県社会部薬務課主幹・進道 攻氏)

行政の対応は資料配付、研修会の実施、街頭キャンペーンの実施等。配付資料についての請求は保健所若しくは県薬務課へ

### ○実践講座

「330-A地区に於ける薬物乱用防止活動」(講師 地区長期計画副委員長・寺田義和氏)

学校に直接語りかけたいとの思いからこの制度を発足させた。

学校への働きかけは校長か教頭先生に直接が良い。上からの依頼は反発を招く。ビデオを必ず見せてから、20分程度話をするが、薬物で精神異常となった人の行動(眼があっただけで殺されると思いこみ、相手を刺殺してしまう)を実演する等、生徒に強い印象を与えるよう工夫している。333-C地区での講座開催を大変喜んでおり、全国に広まることを望む由。

2月26日(土)

### ○基礎講座

「中学生気質・子供への話し方・接し方」(講師 秀明大学助教授・田中純夫氏)

子供の成長過程には幼児期・児童期・思春期があるが、このうち人格形成には児童期が一番大切である。しかし最近の核家族化等から幼児期が小学校2年生ぐらいまで伸びる傾向があり、一方栄

養状態等から思春期が早くなる傾向がある。

そのため、大切な児童期が短くなっている。

悩む・身体の異常を訴えるを経て、我慢の出来ない状態になると「きれる」状態となり身内に暴力を振るう、薬物乱用に走ることもなる。そうなる前に判って上げることが肝要。母親が甘やかして手を貸してしまっているケースが多い。

など児童心理学の立場からの話は大変有益であった。

#### ○専門講座

「千葉県における薬物乱用の現状」(講師 県警生活安全部参事官・林 礼氏)

「薬物乱用防止教室の実演」(県警少年課少年補導専門員・伊藤京子さん)

年間2トンもの麻薬を押収しているが末端価格が動かない。想像を越える量が流入している模様である。売人はイラン人等が多いが陰で儲けているのが暴力団で、武器購入資金ともなっている。

麻薬・薬物乱用はそれ自体が違法行為である他、必ず反社会的行動を招くこととなる。絶対に使用させず需要を絶つ努力をするしかない。

生徒への指導は人体と似ている組成の発泡スチロールの人形を使って、シンナーで溶けてしまう実演等で薬物乱用の恐ろしさを訴えていると実演された。

#### ○実践講座

「キャラバンカー見学と啓蒙活動の進め方」(講師 麻薬薬物乱用防止センター・阿部氏)

キャラバンカーは生徒の興味を引くように良く作られているが、4台しかないので少なくとも3ヶ月前に申し込みが必要とのこと。

学校への対応は、麻薬、薬物乱用に全く染まっていない生徒達に予め怖さを教え予防に役立てたいとの立場をしっかりと説明して欲しいとのこと。

また、先生方は教えることが多いので、薬物乱用については社会人から話を頂くことが大変効果的であると激励された。

閉講式では2日間合計8時間を熱心に受講した120名のメンバーに地区ガバナーから認定書が手渡された。なお学校訪問の際提示する写真つきの資格証は後日送付されます。

「認定講師」の方々の資格を活かしての薬物乱用防止教育について、今後の奉仕の実践が期待されます。

### ライオンズクラブ国際協会 333-C地区 薬物乱用防止教育指導者養成講座 日程

開催場所 千葉市稲毛区天台6-1-2  
千葉県女性会館 TEL 043-287-1711

#### 講座内容

1日目

2月24日(木) 13:00~17:00

#### 開講式

司会 地区薬物乱用防止・献血推進委員長  
L. 美呂津 篤  
挨拶 地区ガバナー L. 岡野正義  
(財)麻薬・覚醒剤防止センター企画部長  
阿部俊三氏

#### 啓蒙ビデオ上映

(財)麻薬・覚醒剤乱用防止センター  
基礎講座(医学知識)・・・「薬物乱用の人体への影響」  
国立下総療養所 医師 平井慎二氏  
専門講座(行政事情)  
・・・「千葉県に於ける薬物乱用防止施策」  
千葉県薬務課長 小泉光正氏

#### 実践講座(実践手法)

・・・「333地区に於ける薬物乱用防止活動」  
330-A地区長期計画委員長 L. 寺田義和氏

2日目

2月26日(土) 13:00~17:00

#### 基礎講座(教育知識)

・・・「中学生気質・子供への話し方、接し方」  
秀明大学講師 田中純夫氏

#### 専門講座(乱用の実態)

・・・「薬物乱用の現状」(動機、乱用形態など)  
県警察本部生活安全部長 植草 勝氏

#### 実践講座(防止センター活動状況)

・・・「キャラバンカー見学、啓蒙活動の進め方」

#### 開講式

司会 地区青少年指導委員長 L. 松川 正  
講評 (財)麻薬・覚醒剤乱用防止センター  
企画部長 阿部俊三氏  
認定証授与 地区ガバナー L. 岡野正義  
閉会謝辞 地区運営委員長(副幹事)  
L. 中村 彰



## LCIF 献金にご理解ご協力を



333-C地区  
地区LCIF委員長  
L. 中川 都弘  
(上総一宮LC)

昨年12月4日、カジット・ハバナナダLCIF理事長(前国際会長)をお迎えし、東京・赤坂プリンスホテルにおいてLCIFセミナーが開催されました。

その折、ハバナナダ理事長より「ライオンズにおけるスケールの大きい人道主義的奉仕事業の遂行には、LCIFが欠かせない存在であり、例えば、

○発展途上国におけるコレラ等の病気と闘うための井戸掘り、

○低所得の盲人の方々のための白内障手術、  
○世界の各地で発生する大惨事のあと重要な施設・サービスの復旧支援  
等々がLCIFによって提供されている。

昨年度は2,170万ドルの援助金交付承認に対して、献金は1,930万ドルに留まった。本年度は資金獲得2,500万ドルを目標に努力したい。特に日本への期待が大きいので「ご尽力いただきたい」との要請がありました。

1月13日はメルビン・ジョーンズの誕生日で、毎年この日を含む一週間はLCIF週間としています。これからも例会等で会員の皆さんのLCIFに対する理解を深める機会を設け、1000ドル献金、会員一人あたり20ドルの全員献金についてご勧奨いただきたくお願い申し上げます。

### 結成20周年を迎えて20名のMJF(LCIF)1000\$献金を達成!!



柏グリーンライオンズクラブ  
会長 L. 萩原 昭

本年度結成20周年を迎える我がクラブにおいて、その記念事業の一環としてのMJF献金20名を達成することが出来、大変うれしく思っております。スタート当初は、私自身LCIFについての理解度が浅く困難な事業と思っておりました。しかし、ガバナー公式訪問での三役打ち合わせ会の席上、岡野ガバナーより説明をいただき、視力ファーストでの失明予防のプログラムや災害援助金によって、トルコや台湾での大震災にも多大な

援助金が交付されたことを知り、私自身の勉強不足を反省すると共に、記念事業としての意を強くしたところであります。

また、今年度の夏期受け入れのYE生がトルコの学生ということで、メンバーも大変心配していたこともあり、例会を中心に呼びかけると共に、理事会や委員会にもお願いし、ここに目標の20名を達成することが出来ました。また、MJF献金と共に目標にしておりました純増3名の会員増強も予想を大きく上回り、5名の入会を得ることが出来ました。これもひとえに、20周年という大きな節目の今年度に多大なる協力とご支援をいただきましたメンバー各位の温かい友情のおかげと心より感謝申し上げる次第であります。



## 第19回(第94回)千葉県高等学校弁論大会

日時：2000年1月29日午前10時より  
場所：千葉興業銀行 千葉支店 7Fホール



明治時代から長い歴史を有する本弁論大会は第94回を数え、間もなく100回を迎えようとしている。回数表示が二つあるのには理由があって、333-C地区がB地区より単県独立した初年度、吉原稔人ガバナー率いる市川キャビネットの時から弁論大会の主権にC地区が入り、その優勝者が第28回年次大会(L.松丸善次郎、年次大会委員長)で発表披露して、その後の年次大会の定番になったからである。

今年は5リジョンの斉藤RCを実行委員長に、岡野ガバナー、松川正地区青少年指導・国際協調交流委員長をはじめとする地区役員多数が参加した。

弁論は第一部招待弁論の部「外国人による日本語スピーチコンテスト優秀者」3名(中国、バングラディシュ、ネパール)から始まり、第二部高校生の部で県立千葉女子高等学校1年の高石智子さんの基準弁論「一步大人になることは」を皮切りに県下15校から選抜された18名の弁士の発表が続いた。

本大会は冒頭に述べたように歴史も古く、全国的にもレベルの高い弁論大会といわれているが、

今年度の最優秀賞には「葉っぱの落ちない木？」の演題で発表された千葉敬愛高等学校1年の高瀬綾子さんが選ばれ、岡野ガバナーから表彰された。

今年も斉藤RCをはじめ関係Lのご努力で盛大に有意義な弁論大会を開催することができたが、弁論大会の内容の高さに反比例して一般のL会員の参加が少ないことが残念だった。次回からは、地区内LC会員への事前のPRを強めなければと思った。



# (財) 千葉県アイバンク協会設立 15 周年記念式典開催

(財) 千葉県アイバンク協会事務局長

L. 高橋輝男 (千葉 LC)

平成 12 年 3 月 12 日 (日)、  
財団法人千葉県アイバンク協会  
の設立 15 周年の記念式典が、  
千葉県中央区の千葉大学医学部  
付属病院内の第一講堂において  
開催されました。



これは、同協会が昭和 60 年 4 月に千葉大学の眼科教授安達恵美子先生を始め、県内各ライオンズクラブのご支援とご協力により、国内で 40 番目の角膜幹旋の専門組織として発足して 15 周年を迎えたことによるものであります。

年度末の繁忙な時期にも拘わらず、岡野正義ガバナーを始め、日本眼球銀行評議員の笹本瞭前ガバナー、桑田昭地区幹事、塩澤健治地区会計他キャビネット役員、飯塚茂男 RC や 5 名の ZC、各クラブ役員の皆様方、また群馬県アイバンクの吉濱和夫理事長、栃木県アイバンクの渡邊泰寿理事長、中村次郎副理事長、県眼科医会加藤昌義会長、県衛生部医療整備課山崎晋一郎課長、千葉大学付属病院やアイバンク協力 16 病院の関係者、県内眼科医の先生方など 200 名ほどが参加いたしました。

式典に先立ち、特別記念講演として日本の角膜移植の第一人者の一人であります日本大学医学部の澤 充教授が「角膜移植から移植手術まで」というテーマで、アイバンクの登録や保存について、

又臓器移植法との関係や問題点について、分かりやすい講演をしてくださいました。

第二席、式典に移り、献眼者の御霊に参加者全員が黙祷の後、当協会秋場理事長の挨拶、加藤県眼科医会会長、岡野地区ガバナーの来賓お二人よりお祝辞、引き続き角膜移植手術の安全性の確保と成功率の向上のために必要なスペキュラ・マイクロスコープが、岡野地区ガバナーより秋場理事長に贈呈 (目録) されました。

これに対して、秋場理事長より 333-C 地区に感謝状を贈呈したのを始め、アイバンクの事業推進等に貢献のありました安達恵美子教授、船橋さざんか LC 前事務局長の吉野正三様 (故人) のご家族に感謝状を贈呈して式典は終了いたしました。

続いて、会場を第三講堂に移しての懇親会が開催されました。佐上一正評議員の名司会により、楠岡肇評議員の開宴の言葉、霜礼次郎アイヘルス委員長長の乾杯により始まった和やかな懇親は瞬く間に過ぎ、美呂津評議員の閉宴の言葉により、3 時間の記念行事は無事終了し、三々五々帰路につきました。

ライオンズクラブの千葉県アイバンク協会が、設立 20 周年を素晴らしい献眼実績で迎えることが出来ますよう、皆様方のより一層のご支援、ご協力を切にお願いいたします。





## 台湾大地震等災害救済義捐金のご報告について

ライオンズクラブ国際協会 333-C 地区  
地区ガバナー L. 岡野 正義

昨年、8月17日のトルコ大地震、ならびに9月21日の台湾大地震の災害救済義捐金につきましては地区を挙げて熱心なお取り組みをいただき、おかげさまで20,888千円余りの奉仕実績を上げることが出来ました。その内訳は次の通りです。

1. トルコ・台湾救援金として日本ライオンズの指定口座への送金額  
4,772,573 円
2. 各クラブより直接、台湾の親密クラブ等へ贈った金額  
13,056,167 円
3. 台湾義捐金として地区にお寄せいただいた金額  
3,059,566 円

上記のうち、地区に寄せられた3の義捐金については、特に被害の大きい地区で、かつ333-C地区内クラブと姉妹提携しているクラブのある地区を選定し

- \* 300-C2地区(台中縣)に 200万円  
(死者 1,131名、負傷者 3,606名)  
(習志野中央LCと豊原中央LCが姉妹提携)
- \* 300-D1地区(雲林縣)に 100万円  
(死者 80名、負傷者 423名)  
(下総中山LCと雲林縣LCが姉妹提携)

の支援を致すこととし、関係クラブのご協力をいただき、1999年12月10日に台北市内にて贈呈を行いました。

贈呈式は台北市・環亜大飯店にて行われ、台北縣LCのご厚意により同クラブの35周年記念例会の会場をお借りし、約600名の台湾ライオンズメンバーの見守る中で

333-C地区より	L. 岡野正義	地区ガバナー
	L. 塩澤健治	地区会計
300-C2地区より	L. 童瑞南	副地区ガバナー
	L. 呉貞富	豊原中央LC会長
300-D1地区より	L. 洪博文	地区名誉顧問
	L. 蔡清源	地区国際委員長

等が出席して行われ、333-C地区メンバー各位のご厚意を多くの台湾のメンバーに強く印象づけることが出来、また当該地区からは深甚なる感謝の意が表されました。

以上、ご報告申し上げますと共に、皆さまのご協力に厚く御礼を申し上げます。

# 台湾地震援助資金

1999. 12. 20現在

R	Z	ク ラ ブ 名	CABへ振込	直 接 送 金	R	Z	ク ラ ブ 名	CABへ振込	直 接 送 金
		市川		1,291,567			成田		1,010,600
	1	市川東口	40,000			1	酒々井	31,000	
		下総中山		2,000,000			成田グリーン		1,000,000
	1	市川北	23,000			1	成田平		
		浦行	83,000				成田成里		
	2	浦安シーサイド	54,177	300,000		6	下総	33,000	
		浦安中央	38,000				栄町	20,000	
	R	合計	238,177	3,591,567			成田エアポート	46,000	
		松戸中央	40,000				佐倉倉道		534,000
	1	松戸ユーカリ				2	四街		100,000
		松戸南口	22,000				八街グリーン	50,000	
	2	流山	50,000			R	佐倉中央	180,000	2,644,600
		松野					合計		920,000
		野間				1	銚子		
	R	合計	112,000	0			銚子中央	105,000	
		柏		1,000,000			八日市場		350,000
	1	我孫子				7	総武中央	60,000	
		印西					多古		
	3	柏中央	63,000			2	大栗	45,000	
		柏グリーン	61,000				光旭		
	2	柏オーク					飯岡	194,681	
		柏の花					干潟	44,000	
	R	合計	124,000	1,000,000		3	山田町	39,000	
		船橋					海上	60,000	
		船橋中央	30,000				銚子ウエスト	50,000	
	1	船橋ポート	73,000			R	銚子ウエスト	32,000	
		船橋グリーン	24,000				合計	629,681	1,270,000
		船橋さざんか	50,000			1	木更津中央	30,000	
		船橋シニア	80,000				袖ヶ浦		
	4	船橋東谷				8	木更津金鈴		300,000
		鎌ヶ谷	20,000				高津	50,000	
		船橋京	20,000			2	上野	50,000	
		船橋北	30,000				君津中央	25,000	
		白井				R	合計	155,000	300,000
		習志野		500,000			館山		
		八千代		207,500			館山中央		
		習志野中央		1,900,000		1	館山北		
		八千代東		77,500			館山南		200,000
	R	合計	327,000	2,685,000		9	鴨川		
		千葉					房州白		
		千葉中央	110,000	800,000			房州朝		
		千葉張メッセ		300,000			房州総		
	1	千葉グリーン	38,708			2	房州勝		
		千葉ネオ					房州		
		千葉エコ	77,000			R	合計	31,000	200,000
	5	千葉京葉					茂上		
		千葉若潮					茂原	35,000	
		千葉ポート					白長		
		千葉ゆうきの	72,000			1	長原		
		市原					茂原中		
		市原南		100,000		10	茂原たちばな	100,000	100,000
		市原コスモス	30,000				茂原	8,000	
		市原中央					東大	42,000	
		市原東					網白	200,000	
	R	合計	327,708	1,000,000		2	成		
		君津	30,000				R	合計	385,000
		松戸市内	350,000					100,000	
		9 R	150,000	205,000					
		佐原	20,000						
		柏		80,000					
		その他	550,000	265,000					
	R	合計	550,000	265,000				3,059,566	13,056,167

※直接送金は各ライオンズクラブの報告による

トルコ大地震災害義捐金拠出状況

1999. 12. 20現在

R	Z	クラブ名	クラブ	その他	R	Z	クラブ名	クラブ	その他
1	1	市川川口	43,000		1	1	成田	60,000	
		市川東山	30,000				酒々井	32,000	
		下総中山	37,000				成田グリーン	50,000	
		市川北安	23,000				成田平	21,000	
		浦安	80,000	L西野 100,000			成田	26,000	
		行安	20,000				下総	32,000	
		浦安シーサイド	1,711				栄町	20,000	
		浦安中央	38,000				成田エアポート	45,000	
		R 合計	272,711	100,000			佐倉	30,000	
		松戸中央	45,000				四街	59,000	
		松戸中央	52,000				八街	30,000	
		松戸ユース	39,000				R 合計	533,000	0
		松戸南口	32,000				鏡子	60,000	
		松戸グリーン	22,000				佐原	105,000	
		流山	48,000				1 東庄	32,000	
		2 松戸東田	50,000				神崎	38,000	
		関宿	39,000				鏡子中央	51,000	
		R 合計	345,000	0			八日市場	26,000	
		柏	62,000				総武中央	45,000	LS 25,000
		1 我孫子	50,000				2 多古	36,000	
		印西	30,000				大栗	45,000	
		柏さくら	50,000				光	22,000	
		柏中央	63,000				旭	100,000	
		柏グリーン	61,000				飯岡	42,000	
		柏オーク	53,000				干潟	39,000	
		柏の花	30,000				3 山田	40,000	
		R 合計	399,000	0			海	50,000	
		船橋中央	30,000				鏡子ウエスト	55,000	
		1 船橋中央	83,000				R 合計	809,000	25,000
		船橋ポート	33,000				1 木更津		
		船橋グリーン	32,000				木更津中央		
		船橋さざんか	28,000				袖ヶ浦	30,000	
		船橋シニア	24,000				木更津金鈴	30,000	
		船橋	50,000				2 富津	38,000	
		鎌ヶ谷	37,000				上総	40,000	
		2 船橋京葉	12,000				君津	50,000	LS 30,000
		沼津	20,000				君津中央	24,000	LS 10,000
		船橋南北	22,000				R 合計	212,000	40,000
		白井	30,000				館山	32,000	
		3 習志野	45,000				1 館山中	60,000	
		八千代	44,000				館山北	13,000	
		習志野中央	42,000				館山南	37,000	
		八千代東	28,000	レオ 20,010			2 房州白	61,400	
		R 合計	560,000	20,010			房州朝	31,000	
		千葉中央	134,300				房州朝	75,000	
		1 千葉中央	37,000	L 高山 10,000			房州	30,000	
		千葉幕張メッセ	18,000				R 合計	355,400	0
		千葉グリーン	27,000				1 茂原	28,000	
		千葉ネオ	11,000				上総	35,000	
		千葉エコ	144,000				茂原長	23,000	
		千葉京葉	100,000				1 白子	30,000	
		2 千葉若潮	71,152				長柄	9,000	
		千葉ポート	21,000				茂原中	100,000	
		千葉ゆうきの	72,000				茂原たちば	19,000	
		市原	23,000				2 東白	21,000	
		市原南	32,000				大網	41,000	
		3 市原コスモス	21,000				成	34,000	
		市原中央	30,000				R 合計	388,000	0
		市原東	28,000				R 合計	4,639,563	195,010
		R 合計	767,452	10,000			地区	4,834,573	
		その他	0	0					
		その他合計	0	0					



## 地区会計の任務に携わり、感じたこと

ライオンズクラブ国際協会 1999～2000年

333-C地区会計 L. 塩澤 健治

地区会計に就任して早くも7ヶ月が経過致しました。今までに実行して参りました数々の地区行事での前期のメインは、やはりキャビネット三役によるガバナー公式訪問だと思えます。地区内10リジョン、23ゾーン内を訪問させていただき、それぞれ約1時間半にわたり、クラブ3役の方々とガバナー方針、クラブ活動報告等で新しい発見やその他諸々の勉強をさせて頂き、ある程度のクラブ状況を把握することができたと思えます。

第一に感じたことは大部分のクラブ運営費が多すぎる点でした。つまり年会費及び収入がほとんど運営費で消化されてしまっている事です。この状況ではほとんど金銭アクトは出来なくなり、改めて会員から追加資金やドネーションを要求する結果になり、個々の負担が増大すると思えます。長い歴史と風習を一度に改めることはすぐには出来ないと思いますが、思い切って過去を清算する意味で、新3役が小さい予算で経費の少ない内閣を作るのだと思えます。その為にはまず入会金を1割減額することから初めて徐々に今の3割減位までにしていくことが最も望まれる事だと思えます。

第二に感じたことは、入会費、年会費、会食費のばらつきだと思えます。個々に地区内の各クラブの実状を数字とグラフで分析なされると、貴メンバーは今日の社会状況ならどのくらいが常識的だと思われませんか。少額のクラブは別として、貴クラブは今ままでよいのか反省すべき時だと感じられる事と思えます。多少事情は違っても平均的な数字(額)が好ましいかと思えますがいかがでしょうか。

第三に感じたことは約70%のクラブが事務局を置かずに、クラブ三役が無償で事務や連絡その他を行っている点だと思えます。その結果経費や年会費、入会金も少なく、労力アクトを中心に金銭アクトなど比較的ゆとりを持って運営されているクラブが多いようです。事務費が少額のクラ

ブもありますが、やはり事務局や事務職員、事務機器などを有しているとしても運営費がかさんでしまい、年会費も高くなり、ドネーション等多く必要とされているのが現状です。出来ることなら事務局も事務機器も1カ所、そして職員なども1人か2人で10クラブまたは1ゾーン内の事務を消化して頂ければと思えます。

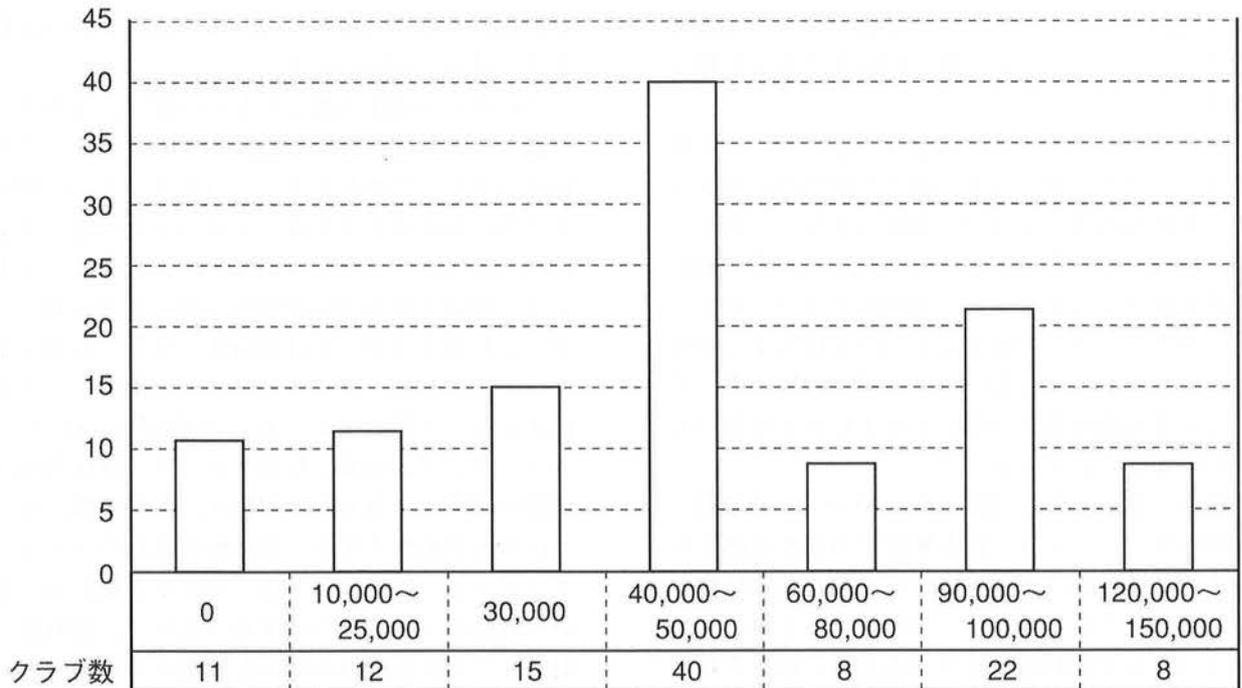
今の日本の社会ではリストラ(再構築)と称して、役所も企業も家庭にまでも、経費削減のための合理化の波が押し寄せております。ましてやウィサーブ奉仕を目的としたライオンズクラブとて例外ではないと思えます。最近C地区内に誕生致しました流山シニアLC、四街道中央LCは豊富な技術と知識、そして豊かな人生経験を積んだメンバーが、最小限度の年会費(6万円)で労力アクト中心に地域社会に奉仕する目的で、しかも短期間でスムーズに誕生致しました。まだ他にも近々2、3の新クラブの誕生が実現する見込みですが、やはり従来のライオンズクラブの運営がまさに見直さなければならない事を痛感したのは私だけではないと思えます。

これからの奉仕活動は少ない経費で、より多くの新会員の参加を求めて直接効果的なアクトを実行すべきだと思われれます。このまま今までの運営をさらに続けるとすれば、心ある多くの退会者が続出してしまうことが大いに危惧されます。今までは会員同士の大部分が友情で結ばれて今日に至っておりますが、やはり時代の変化にも対応していかなければ、ライオンズとて先細りになり長続きしないと思えます。来る21世紀は、様々なボランティア活動家、女性グループ、団体等奉仕活動への関わり方も今世紀以上に多種多様になっていくと思われれますが、長い歴史を持つライオンズクラブも、伝統におごることなく新規に第一歩から再構築(リストラ)するつもりで、新時代に対応した奉仕活動のあり方を模索する時期を迎えているのではないかと思う次第であります。

1999～2000年度  
333-C地区 入会金、年会費、食費会計の各現況

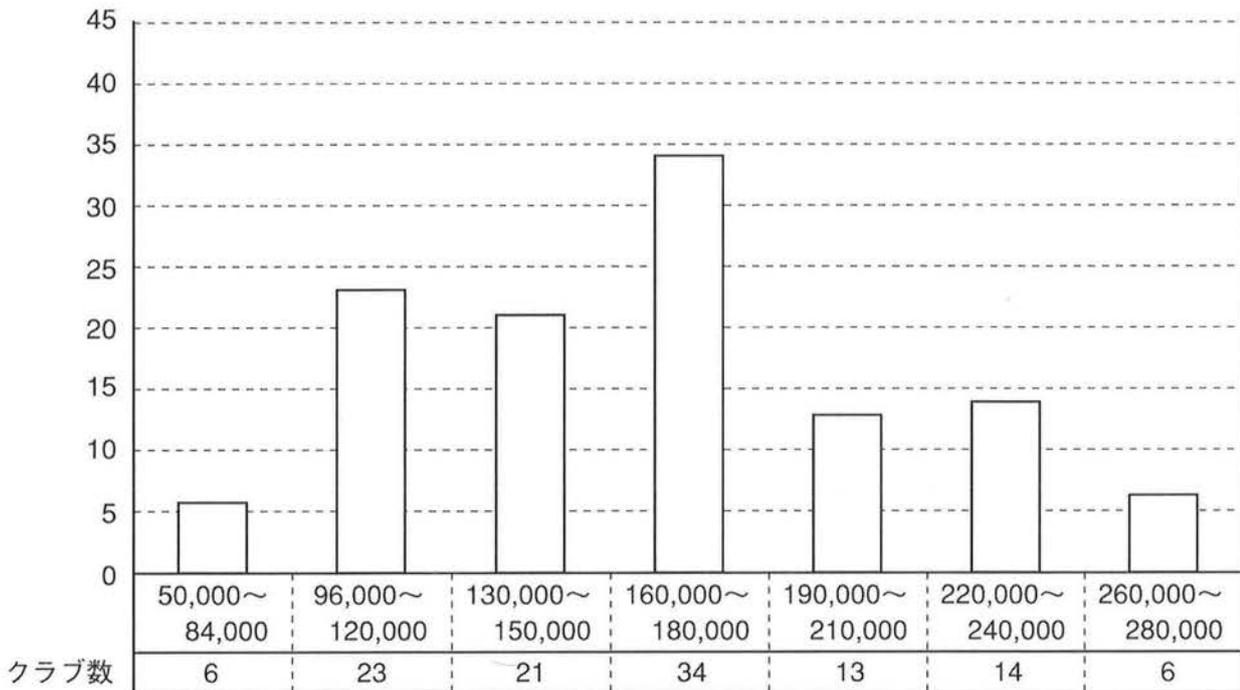
1. 入会金の現況及びクラブ数分布グラフ

金額	クラブ数			比率		
0	11	小計(1)	11	9.48%	小計(1)	0
10,000	4			3.45%		
20,000	7			6.03%		
25,000	1	小計(2)	12	0.86%	小計(2)	10,000～25,000
30,000	15	小計(3)	15	12.93%	小計(3)	30,000
40,000	0			0.00%		
50,000	40	小計(4)	40	34.48%	小計(4)	40,000～50,000
60,000	5			4.31%		
70,000	0			0.00%		
75,000	1			0.86%		
80,000	2	小計(5)	8	1.72%	小計(5)	60,000～80,000
90,000	0			0.00%		
100,000	22	小計(6)	22	18.97%	小計(6)	90,000～100,000
120,000	2			1.72%		
130,000	1			0.86%		
150,000	5	小計(7)	8	4.31%	小計(7)	120,000～150,000
	116		116	100.00%		



## 2. 年会費の現況及びクラブ数分布グラフ

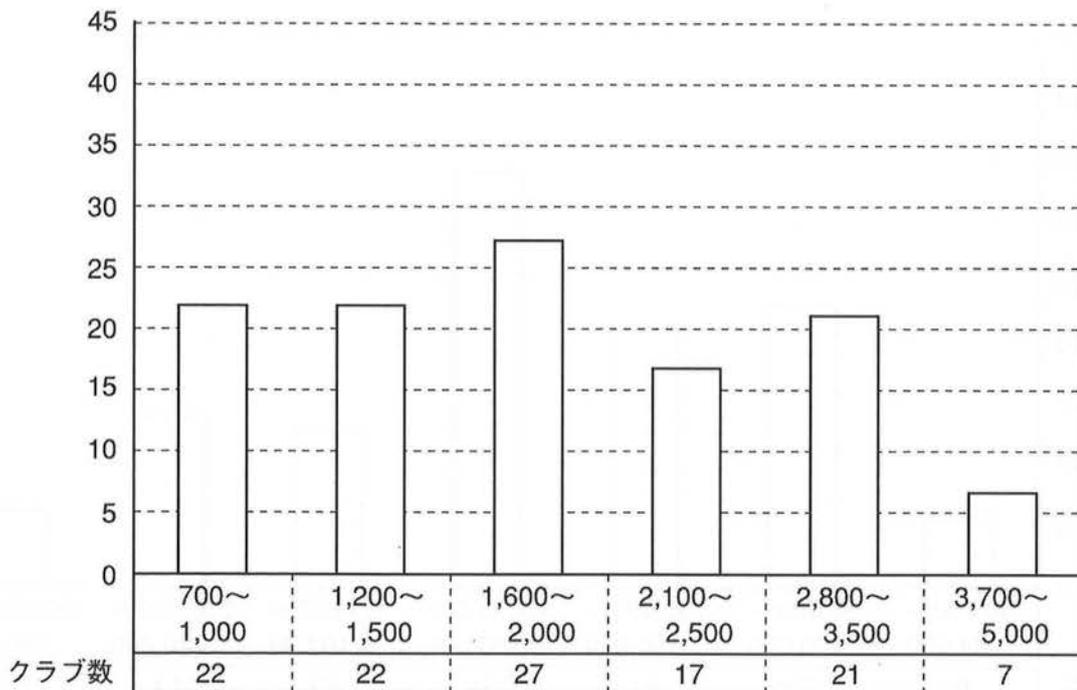
金額	クラブ数			比率		
50,000	1			0.86%		
60,000	3			2.59%		
72,000	1			0.86%		
84,000	1	小計(1)	6	0.86%	小計(1)	50,000～84,000
96,000	1			0.86%		
100,000	2			1.72%		
120,000	20	小計(2)	23	17.24%	小計(2)	96,000～120,000
130,000	2			1.72%		
140,000	9			7.76%		
150,000	9	小計(3)	20	7.76%	小計(3)	130,000～150,000
160,000	6			5.17%		
170,000	3			2.59%		
180,000	25	小計(4)	34	21.55%	小計(4)	160,000～180,000
190,000	3			2.59%		
200,000	9			7.76%		
210,000	1	小計(5)	13	0.86%	小計(5)	190,000～210,000
220,000	8			6.90%		
236,000	1			0.86%		
240,000	5	小計(6)	14	4.31%	小計(6)	220,000～240,000
260,000	1			0.86%		
270,000	2			1.72%		
280,000	3	小計(7)	6	2.59%	小計(7)	260,000～280,000
	116		116	100.00%		



### 3. 食事会計の現況及びクラブ数分布グラフ

金額	クラブ数			比率
700	4			3.45%
800	3			2.59%
900	2			1.72%
1,000	13	小計(1)	22	11.21%
1,200	5			4.31%
1,300	4			3.45%
1,400	6			5.17%
1,500	7	小計(2)	22	6.03%
1,600	6			5.17%
1,700	4			3.45%
1,800	4			3.45%
2,000	13	小計(3)	27	11.21%
2,100	5			4.31%
2,200	1			0.86%
2,400	1			0.86%
2,500	10	小計(4)	17	8.62%
2,800	2			1.72%
3,000	8			6.90%
3,200	2			1.72%
3,500	9	小計(5)	21	7.76%
3,700	1			0.86%
3,800	1			0.86%
4,500	2			1.72%
5,000	3	小計(6)	7	2.59%
	116		116	100.00%

小計(1)	700～1,000
小計(2)	1,200～1,500
小計(3)	1,600～2,000
小計(4)	2,100～2,500
小計(5)	2,800～3,500
小計(6)	3,700～5,000



資料提供：1999～2000年度C A B会計



## クラブ活動のページ

今年の「クラブ活動のページ」は各RのPR情報委員さんがしっかり情報収集をしてくださっているので、投稿が多く嬉しい悲鳴状態です。しかし、多い情報をただ羅列したのでは、読まれる側は読む気がおきないだろうと思いますので、前回から特集に関連したクラブ記事は特集の中に組み入れることにしました。ですから、このコーナーに記事がなくてもあわてないでください。

原則として受け取ったクラブ記事は全部載せます。ですから投稿したけれどこのコーナーになくて特集にもない場合、特集を探し、それでもなければ地区委員長までクレームをお願いします。

ただし、記事としてでなく、クラブ会報を送られた場合、扱わない場合もあります。もし、クラブ会報記事からの転載をご希望の場合は、「どの記事を載せて」と一筆書き添えてお送りください。よろしくお願い申し上げます。(地区PR情報委員長)

2R

### 松戸LC

会長 L. 林 護

#### 松戸LC・CN 35周年記念事業

日時 平成12年4月8日(土)  
場所 松戸市民会館、松戸ニューオータニ

松戸LCは今期CN 35周年記念を迎えました。特に来る2000年4月8日(土)には、CN 35周年記念事業を控えております。

当日は「感謝の集い」と題して、公開と市民参加ということで島倉千代子歌謡ショーを松戸市民会館において企画しています。市民の皆様の「夢と要望」を盛り込み、多くの市民の方々にライオンズクラブの活動と精神をご理解して頂き、当クラブの奉仕の存在をアピールしていきたいと思っています。

そして引き続き、松戸ニューオータニにおきまして、記念式典を予定しております。

#### ～CN 35周年記念事業～

1. CN 35周年「感謝の集い」島倉千代子歌謡ショー
2. 結成35周年記念チャリティーゴルフ大会収益金で「車椅子10台松戸市に寄贈、あしなが育英会奨学金20万寄贈
3. 財団法人千葉県アイバンク協会へ助成金30万寄贈
4. 35周年記念、松戸ストリートミュージシャンフェス2000  
5月3日 松戸市民劇場(青少年育成)

#### 会員増強

日時 平成12年2月29日

CN 35周年記念事業の一環として会員増強に力を傾注、今期約10名を目標。厳しい社会状況ではありますが、今後の松戸LCの発展と、限らない前進のため、2月現在新会員6名増強、今後も誠心誠意メンバー増強に尽力してまいりたいと思います。(松戸LC会長 L. 林 護)

## 松戸東LC

会長 L. 米倉 久三

### 年末ACT 2題

#### 独居老人にX'masカードを送る

1983年から長い間続けてきた事業であるが、本年も市内居住の独居老人に、ボーイスカウト、ガールスカウトの子供達に労りの手紙を書いてもらって、会長の励ましの言葉を添え、干支の龍の根締めを同封してクリスマスカードを郵送した。年々独居老人の数が増え続け今年も1,800通近くになった。毎年このクリスマスカードを受け取った



独居老人にクリスマスカード郵送作業中のメンバー達

独居老人の方々から嬉しかったという感謝の手紙やはがきが山ほどクラブに寄せられているが、今年も葉書100通近く、封書20通に及んだ。また手紙を書いたボーイやガールに直接お年寄りからありがとうの手紙が寄せられている。

クラブメンバーは独居老人に生きる力を与えるこの事業の大切さを痛感し、メンバーは協力し



クリスマスカードを送った独居老人から寄せられた礼状の山

合って苦労した甲斐があったと喜んで、来年度もこの事業はきっと実施しようと心に決めている。

#### 障害の子供達と餅つき

12月22日松戸市いきがい福祉事業団においてわがクラブ協賛の恒例餅つき大会が行われた。この事業も1983年からの継続事業で、この餅つき大会にクラブから協賛金を贈り、会長はじめメンバーが参加し、障害の子供達と一緒に餅をつき、できあがったお餅を子供達と一つテーブルでいただきながら懇談をするのである。この子供達も小さな杵で介添えされ、友達の声援を受けながら餅つきをするので嬉しさ一杯である。

障害の子供達はお餅つきを楽しみに指を折り待っていて、当日は表情に身振り手振りに喜びが溢れ、大変な賑わいである。

何回かこの事業に参加したメンバーは障害の子供達に馴染みができ慕われてくる。和気藹々として半日を楽しく有意義に過ごしたメンバーの顔も明るい。(会長 L. 米倉 久三)



## 野田LC

会長 L. 吉沢 武

### いも掘り大会

11月7日、市内心身障害者児とその家族を招いて、いも掘り大会を開催。昼食にはメンバー手作りのやきそば・おでん・とん汁などをお腹一杯食べて戴き、お土産に掘りたてのさつまいもと栗を持ち帰ってもらいました。

### 薬物乱用防止キャンペーン

12月7日、市内三カ所の駅前において第二回薬物乱用防止キャンペーンを実施した。



早朝（6：30）より通勤帯に合わせて、チラシとティッシュを配布した。

### ウォークラリー大会

2月27日、市内小中学校、諸団体及び自治会など一般市民を対象に、ウォークラリー大会を開催した。

当日は晴天に恵まれ、約600名の参加を得、素晴らしいウォークラリー大会となった。参加者全員に参加賞と昼食におにぎり、とん汁、のみものを出して芝生の上で食べて戴いた。

参加者は下は3歳から上は82歳迄で、家族で参加された方も多かった。

3 R

## 柏LC

会長 L. 石戸 幸治

### 台湾大地震お見舞訪問

今回の台湾大地震は、中部山岳地帯を中心に甚大な被害をもたらしたことは、世界中の国々が報道などで知らされ、各国それぞれの形で被害者への救助、物資、義援金など、救援活動が速やかに行動されたことを確認することができました。柏ライオンズクラブもメンバー全員の協力により、多額の義援金を募ることができました。柏LCでは、9月21日大同LCの例会開催日に当たりその義援金を直接手渡すことができ、我々の意志が大同LCを通して台湾の国に少しでも役立っていただければと鄭会長に託して参りました。当日は大同クラブの熱烈歓迎を受け、同道して下さった花島L、秋本Lも大変喜んでいただきました。

翌朝、まだ目が覚めぬうちに、周萬居Lがホテ



大同LC鄭会長にお見舞金を手渡す石戸会長

ルを訪れ、昨日手渡した義援金はガバナーと相談の上「学校復興のために利用させて下さい、柏ライオンズの名を将来にわたって残させていただきます。又後ほど必ず報告いたします。」とガバナーよりの感謝状を携えてこられました。短い訪台でしたが感動を味わいながら帰国の途につきました。

## 柏さくらLC

会長 L. 山本 忍

### 「寒空に熱い真心奉仕でサッカー教室」 第7回柏市内中学校サッカー教室開催される

私達柏さくらライオンズクラブでは、去る2月6日午前10時より毎年恒例であります第3種サッカー教室第7回大会を柏レイソルサブグラウンドにて開催しました。これは柏市内の中学校サッカー部員を対象に行っており、青少年健全育成事業の一環として大変重要なACTでございます。当日は、お天気が大変に心配されましたが、参加者一同の心掛けが良いのか雨や雪が降ることもなく大変な盛り上がりを見せました。

中学生諸君は日立スポーツコーチ陣より熱心な指導を戴き、サッカープレーヤーとしての技術向



上、創造力、チームワークの大切さ、等を学びました。また我々クラブでは記念品として各校に柏レイソル選手のサイン入りサッカーボール、柏レイソルカレンダーなどを贈呈し、大変喜ばれました。若い諸君のグラウンドに躍動する姿を見て、青少年の未来を確かなものとして感じ、次回の開催に向けての成功を約束して散会いたしました。

(サッカー教室開催委員長・L. 山澤勝則)



## 柏中央LC

会長 L. 田口 恵一

### “心で聴くシャンソン” 耳の不自由な人たちに愛の音楽を贈る 聴覚障害者支援「朝倉まみ手話コンサート」 を開催

僕も君と同じ言葉が話したい。だから手話を習ったんだ。君の笑顔はなんて素敵なんだろう。ほら、僕は歌っているよ。

(シャルル・アズナブール作詞)

聴覚障害者は、音楽を楽しめないわけでも音楽から隔離されているわけでもない。歌っていると

きの口元や手話には普通の会話とは違うリズムがある……。

柏中央ライオンズクラブでは、今年度の主要事業のひとつとして聴覚障害者の支援に取り組んでいるが、その一環として企画した「バレンタインチャリティー手話コンサート」を、2月13日に開催した。

このコンサートは、聴覚障害者との共生に情熱を傾けるシャンソン歌手の朝倉まみさんの協力を得て実現した物で、千葉県下では初の試み。

9月に実行委員会を立ち上げ、企画段階から柏市をはじめ野田市、松戸市、流山市、我孫子市など東葛飾地区の聴覚障害者団体や手話サークル団体と協議を重ね、補聴システムやOHP（文字投



影機)を設置して、さまざまな障害を持つ人々も楽しめるコンサートを目指した。

実行委員会が一番懸念したのは、このコンサートの意義が関係者や一般市民にどれほど理解され浸透するかという点であった。聴覚障害者の方々は、聞こえないのに歌を聴いてどうするか、という疑問が生ずるだろうし、一般市民や音楽ファンには「シャンソン歌手朝倉まみ」は無名に近かったからである。

11月からライオンズクラブをはじめ各種団体にPRとチケット販売を開始したが、一般市民に対しては有効な広報手段を持たないため当初の予想通り反応は今ひとつであった。しかし、年が明けて読売新聞など一般紙の取材と千葉版への掲載で状況が一変。遠くは茨城県からもチケット購入の申し込みがあるなど、マスメディアの影響の大きさを痛感させられた。

加えて当日は春の彼岸を思わせる陽気に恵まれ、開場時間の午後1時半には入場を待つお客様が長蛇の列となった。ステージに近い所は身体障害者通所授産施設の子供たちと、OHPや補聴システムを必要とするお客様の専用席としたが、会場はほぼ満席の状態で開催を待った。



主演の朝倉まみさんは、1987年のアマチュア・シャンソン・コンクールでは初めてという自らの手話通訳で「声なき恋」を歌って見事グランプリを受賞。以来、手話で歌うシャンソン歌手として、さまざまな障害を持つ人々も楽しめるコンサートをライフワークに全国各地で生きる勇気と愛のメッセージを送り続け、社会福祉活動の活性化に貢献している。

ステージは2部構成で16曲が歌われた。「百万本のバラ」「マイ・ウェイ」「オー・シャンゼリゼ」「逢いたい」など、馴染みの歌が熱唱されたが、朝倉さんのコンサートの特徴は、客席と一体になった舞台づくり。1曲歌い終わるごとに客席に人の愛と共生を語りかけ、感動と涙を誘った。



今回、来場のお客様にアンケートをお願いしたが、回収率は71.2%の好成績を収めた。女性のお客様が圧倒的に多く85.11%。50代の方が一番多かった。ライオンズクラブの活動を知っている方は57.58%。何かボランティアをされている方は39.33%という結果が出た。

関係者の力強いご協力で文字通り成功裡に終わったが、私たちは日頃、忘れてたり見失いがちになるハンディを負った人達との共生に改めて精進していかなければならない。(L. 田口 恵一)



## 4 R 会員研修会報告

4 R・RC L. 富原 啓

去る2月27日(日)午前10時から12時30分まで、京成津田沼駅前のザ・クレストホテルを会場にして4 Rの会員研修会を実施した。

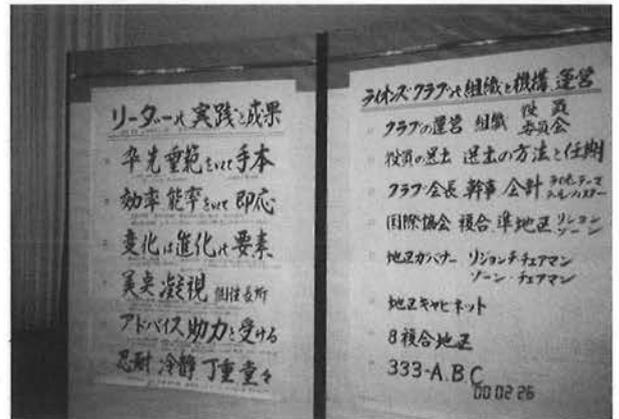
リジョン内16クラブから入会3年未満の17名の会員をはじめ、古参会員を含む三役、ライオンテーマ、テールツイスターなど54名と地区役員7名の計61名が出席した。八千代東LCからは、本年度入会の内5名の会員が熱心に聴講された。研修会は、富原リジョンチェアマンの挨拶の後、木下副地区ガバナーからも挨拶を頂き「最近はや平均してどこのクラブも運営費が膨張する一方事業費の伸び悩みの問題がある。例会の運営やメーキャップの工夫例、海外のオーパイクーンLCをエクステンションした意義」など問題点や話題を提供していただいた。

研修は、最初に小西宗仁運営特別委員が「ライオンズクラブの組織と運営について」と題して講義し、日本ライオンズ草創期のリーダー、故L. 石川欣一の功績と逸話を導入し、更に専門の茶の作法「礼三息」「一期一会」「会者定離」などを引用して、知性と友愛の研鑽、ライオンズマンとしての職責とその責任の在り方に示唆を与える知的な講話であった。

2番目に矢崎勝彦地区PR情報委員が「日常よく使われるライオンズ用語の解説」を担当した。ライオンズメンバー同士で日常繰り返し使われている用語の中には、本来の意味を共通理解してい



4 R 会員研修会 小西宗仁地区運営特別委員の講話



ない物も多いので随時確認することが大切であり、そのためにハンディなライオンズ必携を文字通り携帯するくらい活用することを強調された。

3番目に波切実ゾーンチェアマンが講師として「ライオンズクラブの活動について」を担当した。波切ゾーンチェアマンは、地域社会においてクラブが労力による自主的な奉仕活動を企画実施することに自覚が薄れてきていることに危機感を訴え、クラブのチームワークによるアクティビティがライオンズクラブのモットーであるゆえんを再確認させると共に、各クラブの自主事業の開発が課題であることを提起された。

最後に、小田原隆泰ゾーンチェアマンが「例会とメークアップ及びライオンテーマとテールツイスターの役割について」を担当した。クラブ例会は、ライオンズの中心であるから、例会を通してクラブ内外の交流を積極的に深め、メークアップも最大限活用してクラブ例会の改革改善に効果をあげたいものである。なお、テールツイスターは新年度から役職の設置が任意になる予定もあることから、用語の使い方を含めクラブ毎に研究の余地がある。

全般に、いつもながら講師の持ち時間が少なく内容が消化しきれないことは今後とも改善しなければならないと思う。研修会は年間数回の開催は必要であるが、新会員と古参会員同席の研修内容は研究課題であろう。また今回は、スピーカーをゾーンチェアマンレベルとしたが結果は十分であった。今後は、クラブ会長レベルのスピーカーを積極的に登用し、リーダー育成の場を兼ねると良いと思う。(地区PR情報委員 L. 矢崎勝彦)

## 4 R 3 Z 合同アクティビティ

4 R 3 Z (ZC:L, 船橋博文) では、4 クラブの合同アクティビティとして、使用済切手等の収集コンクールを実施している。年度の始めにメンバー全員に収集ボックスを配布し、年度末の集計で最多収集者にはゾーンチェアマンから東京ドームの対巨人戦のチケットが2枚贈呈される。

このほど、4 クラブの会長、幹事とZCが集まってクラブ事務局で中間の合同整理(労力ACT)を実施した。3月1日現在でおよそ80,000枚ほどカウントされ、他に使用済テレホンカード、書き損じ葉書なども多数よせられている。この整理のための労力ACTは4クラブ合わせて197時



間になっている。最終整理ののち換金されて地区ACT資金に提供される。

(4 R 地区PR情報委員 L, 矢崎勝彦)

## 鎌ヶ谷LC

会長 L. 澤山 良一

ニュージーランド ワカタネへYE生を派遣して

'98年11月、鎌ヶ谷市とニュージーランドのワカタネ市との間で姉妹都市提携したことから、ワカタネ市のLCとの交流が始まり、'99年2月、我々メンバー7名でワカタネのLCを訪問しました。その節当クラブとワカタネLCとの間でYEプログラムを実行する合意が得られました。

そこで今回、冬季YE生として市長の令嬢皆川富美さんを'98年当クラブ主催で開催した。中学生弁論大会で最優秀賞の橋本純さん、共に16歳の女子2名をスペシャルでワカタネへ派遣しました。

富美さんからの手紙に「こちらに来て思ったことは悲しいけど日本という国の最低の部分を知ってしまったことです。」というくだりがあり、どういふことなのか気になっておりました。1月13日、当クラブの新年例会にYE生を招いて帰国報告をしてもらいました。その時、富美さんの答えはこうでした。

「日本は縦社会であり、すべてのものを金にお金で換算して考えているが、ワカタネのみんなは横の関係大切に、プレゼントにしても愛情で心がこもったものであり、日本の価値観と異質なものを感じました。」

冬季は3週間という短い期間ですが、彼女たち2人は非常に貴重な体験をし、又機会があったらニュージーランドへ行きたいかという質問に対し2人とも是非行ってみたいという答えが返ってきたので、このプログラムは成功だったと思っています。

最後に市長ご夫妻を訪問した時に発行された現地の新聞記事を掲載いたします。'99年2月私共が市長表敬訪問した時のパネル写真とガバナーと当クラブのバナーのプレゼントが写っています。



Sumi Minagawa and Jun Hashimoto are celebrating Christmas and the new millennium far from home. The 16 year-old Japanese students from Whakatane's sister city, Kamagaya, are among a group of six students in the Eastern Bay of Plenty on a Lions youth exchange these holidays. They arrived in New Zealand on December 17 and will leave on January 7. Sumi, the daughter of the Mayor of Kamagaya, and Jun, the winner of a Lions speech contest in Japan, met the Mayor of Whakatane, Colin Hammond and his wife Karl, this week and exchanged gifts. They are staying with local families and will see most of the Bay of Plenty before they go home, including Rotorua, Tauranga, Te Kaha, Lake Tarawera and the Motu River. Of the other students, three are from Japan and one is from Malaysia.

## 船橋東LC

会長 L. 田辺 勉

### 「太平洋ひとりぼっち」堀江謙一氏を招いて

啓蒙、啓発運動はライオンズクラブの大きなアクティビティであるという観点からこの4年間、北習志野駅前歩行者天国で行ってきた、薬物乱用防止「ダメ、ゼッタイ」運動を今回2月6日船橋市民文化ホールにおいて、市内中学生を招き、また一般の方も含めて多数の聴衆を対象にチャリティ講演会を行った。

前段で当クラブの覚せい剤、薬物乱用防止教育の有資格者L渡邊端男が20分間にわたり熱心に薬



演奏する船橋市立八木が谷中学校ギター部のみなさん



「太平洋ひとりぼっち」の講演をされた、堀江謙一氏

物の恐ろしさを説いた。

第1部は「太平洋ひとりぼっち」でおなじみの不屈の人、堀江謙一氏の講演会を開いた。

第2部は全国中学生ギターコンクール金賞に輝く、船橋市立八木が谷中学校ギター部35名の皆さんによるクラシック演奏に聞き入った。

また、会場の外では県警の広報車によりビデオ映写を、会場内では薬物乱用防止、献眼登録推進のツール、そしてドナーカード及びおしゃれなノート、消しゴムをセットにしてお一人ずつ皆様に配布した。

そして、千葉県アイバンク協会、並びに八木ヶ谷中学校ギター部へ金一封を贈呈した。クラブメンバー一丸となって行った今回のキャンペーンは、クラブ活性化と同時に新会員勧誘に役立ち、また広く一般に訴えたことで、有意義な一日であったと思う。(会長 L. 田辺 勉)

## 白井LC

会長 L. 山崎 明

### 姉妹提携実現に向けて

昨年の10月白井町の主催による、オーストラリアからの訪問団の中のご夫婦で、キャンパスシティ市のエチューカライオンズクラブのメンバーで、ガバナーを経験したことのあるヒギンズさんご夫妻を受け入れさせていただくチャンスを頂きました。

そして今年の2月にやはり白井町の主催で、前回の返礼訪問をすることになり、私もその一員としてキャンパス市のエチューカという町に訪問させていただきました。

エチューカでは2日間のホームステイをさせて



いただきました。1日目はエチューカライオンズクラブの当時の会長のキングさんのお宅にお世話になりました。2日目は昨年私の家に泊まっていたヒギンズさんのお宅にホームステイさせていただきました。ゴルフをしたりジャズフェスティバルに連れて行っていただいたり、夜にはラ

イオンズメンバー 15人ほどが皆さん夫婦で集まり、バーベキューパーティーをしていただいたり、楽しい思い出をたくさん経験させていただきました。

そして10月22～25日までやはり町の主催で、白井町のふるさと祭りに合わせてキャンパス市より13名の方が白井町を訪れました。そのメンバーの中のエチューライオンズクラブのハリーさんご夫婦を私どもでお世話させていただくことになりました。その時にエチューライオンズクラブより白井ライオンズクラブ会長あてに手紙をいただきました。内容は将来姉妹提携クラブが実現できればとの内容でした。早速白井ライオンズクラブ内でも検討させていただき、理事会、例会で承認となりました。将来姉妹提携が実現すれば、こんなうれしい事はないとの返事をするこ



ろです。

もし海外のクラブと姉妹提携が実現できたら、国際的交流が出来、国際的な奉仕活動も可能なわけですし、新しい楽しい夢がもてそうです。

## 慰問コンサート

1999年10月30日(土) 2時から千葉県印旛郡白井町にある社会福祉法人菊華園にて慰問コンサートを開催させて頂いた。

当日は歌手の黒沢ひろしさん(代表的なヒット曲「三年目の浮気」)にわざわざ白井町まで来て頂き開催できた。

この慰問コンサートは、白井ライオンズクラブの継続事業として、昨年より開催し、今年は2年目の開催となったが、昨年に引き続き歌手の黒沢ひろしさんが心よくお引き受けいただき開演できることは黒沢ひろしさんが老人ホーム等への慰問に非常に強い関心を示されている事が、ライオンズクラブの精神である「We Serve」と合致しているからこそ行えることだなどつくづく感じられるコンサートであった。



当日は開催場所である「菊華園」の広場に入院者100名近くが黒沢さんの歌やトーク、踊りなどで盛り上がり、車椅子から立ち上がり、身体でリズムを取る人、またかなり重度の障害のある人でも踊り出したり...それは音楽のリズムが障害者に与える好影響度の高さにただ驚くばかりの結果を、昨年に引き続き体験した。この事は音楽療法という、治療効果が将来研究される方法(すでに研究されているのかな?)になるのではないかと思ったほど、全入院患者さんの関心が高く、また盛り上がった慰問コンサートであった。

当日出席ライオンズメンバーの全員が、また来年やろう、来年もやらねばと言う意を堅くし、慰問コンサートを無事終了できた。

黒沢ひろしさんの最後のことは  
“また来年あいましょう”

## 習志野中央 L C

会長 L. 宮城 二男

### 習志野中央ライオンズカップ少年サッカー大会

日時 平成11年9月5日

場所 習志野市営秋津サッカー場

幼児の部と小学校全学年別の市内クラブチームを対象に、学年別トーナメント戦の習志野中央ライオンズカップ少年大会を実施しています。



この事業は、習志野中央ライオンズクラブの主催で、スポーツを通じて青少年の健全育成を目指し、1986年以来14年目になりました。

当初は、まだ少年野球の次でしたが、Jリーグやワールドカップなどの人気とともに参加チームも増加して、今では延べ900人を越えています。

学年別優勝チームへのカップの他、優勝、準優勝、三位の各チームの選手全員にそれぞれ金、銀、銅色のメダルを授与しています。

## 八千代東 L C

会長 L. 津端 英男

### 薬物乱用防止キャンペーン

教育・保険委員会委員長 佐藤悠三

PR情報委員会委員長 木村淑志

当クラブのアクティビティの一つに薬物乱用防止キャンペーンがあります。本事業はクラブ発足が平成2年で、平成5年より始まりました。当時はその2年程前より暴力団、イラン人などの密売



組織による魔の手が再び未成年の中学生、高校生に及び始めた頃でした。最初の平成5年度はクラブ所在地に近い勝田台中学校を八千代警察生活安全課の方と訪問致しました。またその時の校長先生、中村先生が定年退職された平成11年より当クラブに入会され活躍されております。平成6年度も一校だけの訪問でしたが、平成7年より市の教育委員会の方に3年に一度訪問出来る様、中学校のスケジュールを作っていただき現在に至っています。ただ村上中学校だけは学校の希望により3年生だけを対象に毎年卒業前に行っております。

### ◎実施方法及び内容

1. 同一中学校は3年に一度巡回する
2. 対象：中学1年～3年の全校生徒
3. 時間：1時間位
4. ライオンズクラブ会長による趣旨説明
5. 薬物乱用防止のためのビデオ放映
6. クラブ会員、八千代警察署員による話  
薬物（麻薬・覚せい剤）及び煙草の害等
7. 生徒との質疑応答及び意見・感想

## 5 R 会員研修会報告

5 R・RC L. 齊藤 義雄

### 新入会員並びにテールツイスター 研修会プログラム

日時 平成12年2月5日(土) 午後4時～7時

場所 サンプラザ市原8F会議室

司会 地区PR情報委員 野口孝一

地区LS委員 加島正男



リジョンチェアマンの主催による研修会は、岡野ガバナーはじめ各ゾーンチェアマンと波木会長を講師として開催され、各クラブから参加された新入会員及びテールツイスターを前に、別紙資料に基づき講話が進められました。出席者は講師のお話真剣に耳を傾けていました。

懇親会の会場に移り、質疑応答の後全員の自己紹介がありその中で波木講師より再度新入会員に激励のお話があり、和気藹々のうちに研修会を終了致しました。参加者はそれぞれ新たな目標を持って帰路につかれた事と思います。

(5 R地区PR情報委員 L. 野口孝一)

#### 1. 開会の言葉

第5 R RC L. 齊藤義雄

#### 2. 講演

「333-C地区の現状と国際協会の活動について」

地区ガバナー L. 岡野正義

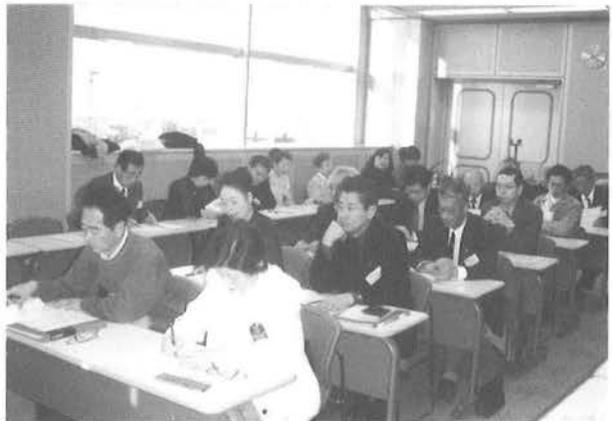
#### 3. テールツイスター会場移動(7F会議室)

講師 地区PR情報副委員長 L. 波木泰美

#### 4. 講演

「第1 Zの現状と活動について」

講師 第1 Z ZC L. 中台岩男



## 千葉幕張メッセLC

会長 L. 砂川 稔

### 天使のうたごえ

#### ウイーン少年合唱団コンサート

～あなたの参加が失明の恐怖と闘う人を  
支援するのです～

開催日 5月4日(木・休日)午後2時開演  
4時10分終演

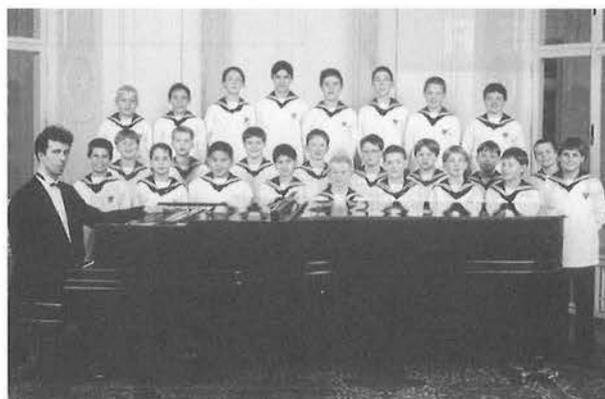
会場 千葉県文化会館大ホール

入場料 R席/10,000円 S席/6,000円  
A席/4,500円 B席/3,500円

チケット販売 チケットぴあ 03-5237-9990  
千葉県文化会館 043-222-0201  
幕張メッセLC 043-248-8856

「天使のうたごえ」と世界で絶賛されているウイーン少年合唱団のコンサートを5月4日に千葉県文化会館で開催致します。このコンサートはJ R P S (日本網膜色素変性症協会)を支援するもので、私たち千葉幕張メッセLCとしては、1998年3月に続く第2回目の開催となります。

今回も、千葉県、千葉市の後援をいただき開催の運びになりましたが、1790席を完売しチャリティ目標を達成したいと思っています。市民の皆さまへの参加の呼び掛けを行っておりますが、L



指揮者のヨハネス・メルツルとシューベルトコア

Cの皆さまもご参加いただき「ライオンズよ、暗闇と闘う盲人の戦士たれ」と1925年ヘレン・ケラーが言った言葉に答えようではありませんか。多数の方々のご参加をお願い致します。今回来日する「シューベルトコア」がアニメドラえもんのエンディングテーマを歌っています。

詳細につきましては、ホームページ (<http://www2.to/messelions/>) をご覧下さるようお願い致します。

なお、駐車場は使えませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。また、未就学児童の入場はご遠慮くださるようお願いいたします。(L. 阿佐幸雄)



千葉幕張メッセLC  
新会長 L. 砂川 稔

## 千葉ゆうきのLC

会長 L. 佐々木美智子

### 第3回パパ、ママのための赤十字救急法スクール開催に向けて準備中!!

千葉ゆうきのLCの看板的ACTのひとつであるこの「パパ、ママのための赤十字救急法スクール」も今年度で3回目の開催となります。

ゆうきのLC結成当時、女性のライオンズクラブとして特徴あるACTを模索していた時、日本赤十字千葉県支部との良い出会いがあり、「新しく父親、母親になった方、また出産予定の方々を対象」に乳幼児の突然死の問題や、突発的な事故・

急病に対処する知識や技術の普及を目的としたこの企画が実現いたしました。

今回も例年同様、平成11年12月3日に日赤千葉支部と合同の委員会をもち、開催日・募集人数・募集方法等を決めました。日赤千葉支部は、講演並びに実物大の新生児人形「レサシベビー」を使って応急処置などの実習の準備、市政だよりに掲載する募集記事の用意をし、一方千葉ゆうきのLCは、千葉日報社・千葉テレビなどに講演のお願いと記事の依頼をそれぞれ分担して準備することになりました。

また、千葉ゆうきのLCでは、毎年2月にチャリティーショーを行い、この収益金より救急法スクールに使用する人形「レサシベビー」の購入

資金としての金銭ACTを行って参りましたが、今年度も平成12年2月13日、ホテルニューツカモトにおいて開催し、日赤千葉支部へ資金の贈呈を行いました。

このスクールのような講演や催しに出席を希望しても「赤ちゃんがいるから」「子供がまだ小さいから」と断念し、悔しい思いを経験した母親は大勢いると思います。しかし、そのような心配はいりません。スクール当日は託児所を設け、私共ゆうきのメンバーが託児室係として受講者の赤

ちゃんや子供達をお預かりし、お世話をいたします。

核家族の現代、子育てに不安や悩みを持つ若い父親、母親にとってせつかくの機会を逃すのは、孤立感や疎外感を深くする基と思います。千葉ゆうきのLCのメンバーは、この様な若い夫婦を応援し、来るべき21世紀を支える子供の育児に役立てればと、一同4月のスクール開催日に向けて頑張っております。

(市民教育委員長 L. 高根美子)

## 千葉ゆうきのライオンズクラブ主催 第4回 チャリティーディナーショー の成功を願って

2月13日(日) 晴れ。窓より朝陽が差し込む。風もない。今日は“チャリティーディナーショー”の日。立春を迎えたとはいえ寒気盛んな2月、今日この日の好天を祈るばかりであった。今日の成功を心に願いつつ会場に向かう。

思えば今年の8月、8名のメンバーで実行委員会を発足させ、早速アトラクションの検討開始。この出席者決定が難題であり、準備の大きな山場の一つともいえた。折しも知人の紹介で某プロダクションと交渉することになった。ライオンズ関係の皆様にご満足して頂ける方、私達のチャリティーに多少なりとも関心のある方、そして会予算に合うエンターテイナーを是非探して……！私達の願いが強かったのか程無くしてプロダクションから数名の候補者が上がった。例会に計り全員一致で「九重佑三子さん」に決定した。これでPR用のちらしの印刷にかかれる。勿論当日入場のための会員証600枚の印刷も。会員証のデザイン作成のため、慣れぬワープロを前にマニュアルと首っ引きで悪戦苦闘した。しかし、私はこの時初めての経験を少し楽しんで、「萌えぎ色」の紙の上に自分の思いを何度も重ねた。

11月は会員証の販売開始、つまり各クラブ訪問が始まるのだが、今度は売れ行きが心配になった。メンバー全員が手分けをして友好クラブへお邪魔した。訪問後「各クラブの協力は頂けそうですか」と恐る恐る尋ねると、メンバーの声は皆明るい。



ひとまず安堵。山を二つ越えた。

平行してする仕事はまだあった。来賓の方々への招待状の作成、発送、ACT金贈呈先の決定。プログラムの印刷の発注、タイム・テーブルの作成。1月に入って会場側のホテルとの最終打ち合わせをした。2月になりディナーの試食会を例会席上でした。今年も満足なディナーに出来上がった。あと数日を残すばかりであった。三つ目の山を越えた。

2月上旬、会員証は友好クラブの皆様のご協力と“ゆうきの”のメンバーの努力により完売を見た。ほっとしながらも最後の大事な仕事があった。それは全員で当日の役割毎に別れて、綿密な準備と打ち合わせをすることであった。本日、私達、1名の欠席はいたものの21名は「受付、接待、会場及び案内、誘導、進行、祝宴、写真班」等に別れて、さあチャリティーディナーショーの始まりである。「この日を無事に」と取り組んだ半年余りを思うと、胸中に熱いものが流れた……。

(実行委員長 L. 古谷晴美)

## 成田LC

会長 L. 山田 政吉

## 台湾地震災害救援

## チャリティダンス&amp;ディナーショー



時期遅れの情報ですが、成田ライオンズクラブでは11月21日 台湾地震災害の募金をかねてチャリティダンスディナーショーを開催しました。大勢の皆様の温かい援助により多額の募金がありました。この募金に成田クラブより浄財を募り会わせて12月3日姉妹クラブである桃園ライオンズクラブに手渡し被災地のお役に立てていただきました。

## 酒々井LC

会長 L. 鶴沢 弘

日時 平成11年11月14日

場所 酒々井中央公民館

写真に写っている梅林伐採作業は、11月14日(日)に酒々井町の木に指定された梅の木の手入れを、酒々井ライオンズクラブのメンバーがACTしている場面です。また献血の写真も同封しました。この献血によって31,000ccの貴重な血液が得られました。(L. 門脇尚樹)



酒々井ライオンズクラブ主催の「チャリティーボウリング大会」を2月18日105名の参加者にて開催しました。収益金のうちから25万円を社会福祉協議会に寄付しました。

(PR情報委員 大嶋 晟)



## 佐原LC

会長 L. 関 謙次郎

## 佐原ライオンズクラブ結成 35 周年特別アクト

このほど結成 35 周年を迎える、我が佐原ライオンズクラブでは、周年行事特別事業として、行政当局の要望をお聞きしながら数々のアクトを実施致しました。

1. 介護、福祉型自動車 1 台 4,500,000 円  
キャラバン・チェアキャブ（車椅子ストレッチャー兼用型 8 人乗り）
2. 介護車椅子 120,000 × 5 台 600,000 円
3. 千葉県アイバンク協会へ援助金 200,000 円
4. 市内各所へベンチ寄贈 20,000 円 × 20 台  
400,000 円



市民の憩いの場、佐原市文化会館・市民体育館前駐輪場の屋根上には岡野ガバナースローガン入り看板（サイクルポート）

5. 佐原市文化会館・市民体育館前駐輪場の整備（岡野地区ガバナースローガン入り駐輪場）  
100,000 円

6. 佐原ライオネスクラブ 10 周年特別アクト  
介護用椅子 120,000 円 × 2 台 240,000 円

合計 6,040,000 円

## 旭LC

会長 L. 加瀬 欽造

## 第 2 回愛の献血事業実施

日時 平成 12 年 1 月 5 日

今年度第 2 回目の愛の献血事業を実施した。今回は年明け早々の実施で少々不安もあったが市民の皆さんの暖かい善意で予定を上回る量を採血す



ることが出来た。

来場者にタオル、飲料水、卵などを配布した。



来場者 157 名  
採血者 144 名  
200cc 68 名  
400cc 76 名（今回は成分献血はなし）  
不適格者 13 名  
採血量 44,000cc  
金銭 A C T 35,000 円  
労力 A C T 90 h

## 干潟LC

会長 L. 花香 勝久

### 新入会員という財産を獲得して

10月は会員増強月間であります。当クラブは、ここ暫くの間新入会員がありませんでした。年度当初の会員数は39名、平均年齢が64.5歳でした。人数的にはどうか安定しておりますが、多様化する現代社会に対応したクラブ活動を展開していくには、会員数やクラブの活性化が大事な問題になってくると思います。

それには、個々のメンバーの情報や意見の交換、創意、工夫しながら育て作りあげていかなければなりません。特に若い人たちは、社会に対して敏感に生き、そして対応や行動も早く、活性化に結びつくものと思います。

そこで、新入会員の増強に力を入れる事にしました。例会の席で、入会予想者のリストを作り訪問する事にしました。最初からOKのサインを出す人は殆どありません。そこで次回からは、ライオンズクラブの趣旨をよく説明し、問題点やクラブ組織のよさ、個々のメリット等を納得いくまで説明しました。駆け引きや話術、点数稼ぎの獲得では入会しても長続きする物ではありません。私は2回、3回と根気よく訪問を重ねて、だんだん



に理解を深めていただき、遂にクラブの貴重な財産となる6名の新入会員の誕生を見ることができました。そして現在は、45名の構成員になりました。

最後に、入会式について簡単にふれますと、新入会員は同伴で出席していただき、メンバーも同伴を原則としました。式は厳格をモットーとし、その中にもユーモラスに気を配り、新入会員のネスの方々には、花束で歓迎しました。出席率は最高でなごやかな入会式となりました。また、新メンバーの声として「入会して良かった。人間関係が深まった」「ライオンズクラブは人間形成の場所である」「何となく心にゆとりができてきた」このような言葉を耳にして私は感激を覚えずにはいらませんでした。(干潟LC会長 花香勝久)

## 9 R

### 平成会11年間の歩み

9R・RC L. 吉田 一夫

平成元年6月30日を以て地区役員及びクラブ三役の任務を無事果たした同志です。

たとえ任期が終わっても、クラブ運営始め色々な奉仕活動などの苦勞を共にしたメンバーとたった1年で今までのようにお会いできないことは、誠に残念であり淋しいことでもありました。

そして各メンバーからの要望で、このままいつまでもみんなと交流し、意見の交換又親睦を図っていきたいという強い希望で、今から11年前平成会として発足致しました。

当初は9R1Zが中心となり、会長に元RCの

野村久治L(幹事)に現RC吉田和夫L、現館山ライオンズクラブ会長石井実とL会員22名の参加メンバーにより結成致しました。

しかし残念なことにこの11年間の間に7名の会員が逝去され、現在は15名の会員で毎年4月と10月に平成会を行っており、毎回出席率は100%に近いほどです。会合では各クラブの現況や運営、労力ACT等色々な意見の交換などなごやかにそして楽しくお互いに遠慮ない話し合いを行っております。

この様に11年間も続いて今なお最後の1人になるまで続けようと云いあっております。この様に毎年2回今でも続いている原因は

1) 会長・幹事を持ち回りにしないこと

- 2) 会費を安くすること（二次会含む10,000円）  
3) 会場を出来るだけ同じ場所にする

以上三点が主要因だと思います。

毎年2回行われる時期を各会員は心待ちしております。右記の方が現在の会員です。

野村久治	元RC	元房総勝浦	戸倉ヨ一	鋸南
吉野重勝	前RC	元房総勝浦	外山庄次	館山中央
佐藤繁美	前RC	房州朝夷	中村新	館山中央
富樫喜三郎	現ZC	房州白浜	茂呂喜好	館山北
吉田一夫	現RC	館山	鈴木忠夫	館山南
溝口健一	元ZS	館山	田村孝司	館山南
石井実		館山	早川人司	館山南
鈴木正一		館山		

## 館山LC・館山北LC合同事業 第7回 ミニバスケットボール交歓大会

館山LC会長 L. 石井 実  
館山北LC会長 L. 増田基彦

近隣の市町村の小学生及び指導者が、ミニバスを通し交流の輪を広げ、親睦を深めスポーツマンシップ、また他人を思いやる心や協調性等の態度やマナーを身につける目的で2クラブ合同で「第7回 ミニバス交歓大会」が2日間にわたり開催されました。

全員が見守る中、2つのコートで試合の火ぶたが切られ選手はコートの中を縦横無尽に走り回り、選手・コーチ・応援者も我を



忘れ皆、心も体も輝かせていました。

私たち人間の本来持っている内からほとぼしり出るエネルギーの輝きが、かかわる全ての人たちの心に無垢なる心の美しさと喜びを体験させてくれたのではないのでしょうか。

毎年のことながら、今大会も勝敗に拘わらず大きな盛り上がりを見せ、地域ぐるみの「心と体と技」と一体になった素晴らしい「スポーツの祭典」となりました。

## 館山北LC

会長 L. 増田 基彦

### お正月南房総小学生将棋大会 ちびっ子将棋名人が熱戦

2000年初のちびっ子将棋名人を決める「第3回お正月南房総小学生将棋大会」(館山北LC・日本将棋連盟安房支部主催)が今年4日、コミュニティセンターを会場に行われました。年々参加者も増え、今年は横浜市や都内、県内から5歳の



男の子から小学6年生まで、59人のちびっ子将棋名人が参加。自己申告制のAクラスと、予選によって振り分けられるB1クラス、B2クラスの3つに分かれて熱戦が繰り広げられました。午前中に各クラスごとに予選が、午後からは保護者らが見守る中、決勝トーナメントが行われ、表彰式では入賞者に将棋盤や駒など将棋グッズがプレゼントされました。

5歳から将棋を始めたという三幣直輝君（北条小2年）はB2クラスで準優勝の快挙。

「去年は4位だったけど今年は2位になれて嬉しい。家に帰ったらお父さんにさっそく報告したい」とニコリ。

結果は次の通りです。＝敬称略



#### Aクラス

▽優勝＝和泉孝則（渋谷区・小5）  
 ▽準優勝＝上田初美（小平市・小5）  
 ▽3位＝森村賢平（横浜市・小4） ▽4位＝渡辺愛生（横浜市・小6） ▽5位＝山田昇太郎（横須賀市・小4） 斉藤祐馬（船橋市・小4） 鈴木肇（横浜市・小6） 森村賢太（横浜市・小6）

#### B1クラス

▽優勝＝戸張玲（横浜市・小4）  
 ▽準優勝＝中川雄登  
 ▽3位＝内藤祥亮（木更津市・小6） ▽4位＝太田直樹（横浜市・小6） ▽5位＝伊藤純一郎（木更津市・小6） 中川盛登（八千代市・小4） 仲田朝彰（木更津市・小6） 斉藤佑弥（君津市・小6）

#### B2クラス

▽優勝＝寺北諒（君津市・小6）  
 ▽準優勝＝三幣直輝（北条小2年）  
 ▽3位＝渡辺誠（横浜市・5歳） ▽4位＝五十嵐慧（館野小6年） ▽5位＝櫻井一晃（館野小2年） 日向幸博（木更津市・小3） 西田昌弘（丸山町・小5） 石井希（北条小2年）

## 10 R

### 東金LC

会長 L. 稗田 新

日時 平成11年10月22日

場所 サンピア前中央公園入口

ライオンズクラブ主催の秋の献血活動をサンピア前中央公園入口で実施した。時間が10時30分から15時30分までと、血液センターの都合でいつもより短時間ではあったが、122人の献血者の尊いご協力により、採血量は32,200ccであり、成分献血者は5人であった。

電車に乗り遅れ、次の電車まで時間があるから

と献血してくれた人や、初めてだといって4人で来た女子高生など、人々の暖かい善意を感じた日であった。



# ライオネスコーナー

## 流山ライオネスクラブ

会長 L S . 木崎 裕佳

### 文化活動（文化交流）

#### フラワーアレンジメント基礎講座

日時 平成11年2月20日（日）

市の広報誌にて先着50名を募集。1日目で27名の申し込みがあり、あっという間にメ切になりました。初めての試みで少し不安はありましたが、「参加して良かった、この次もあるのですか？年に何回あるのですか？」の質問に好評で良かったと胸をなで下ろしました。

すてきな花に囲まれて、私達メンバーの心も温かくなりました。（幹事 L S . 吉田 信子）



お揃いのユニフォームで頑張ろう!!

## 第2回流山市民ヘルスバレーボール大会開催

日時 平成11年12月19日（日）

AM 9:30 ~ PM 2:30

場所 流山市総合体育館

目的 流山市民とスポーツを通じ親睦を計るため

参加者 540名（84チーム・女子 62 男子 5

混成 17）当初の予想を大幅に上回る



優勝おめでとう

## 市原南ライオネスクラブ

会長 L S . 高橋 定子

### 第11回チャリティーお茶会

当クラブ最大の行事でありますチャリティーお茶会も回を重ねること11回となります。これもブラザークラブの皆様方、また多くの地域の方々のご協力の賜物と感謝申し上げます。

今年度は6月25日（日）と決まりました。これ





より準備に入ります。季節は梅雨の時期ですが、しっとりとした心に残るお茶会にしたいと考えております。また「一期一会」の気持ちを大切に、ご来場のお客様をおもてなしたいと、会員一同張り切っています。

このチャリティーの収益金は、昨年同様地域の福祉施設、更正施設、青少年育成資金、また地域の美化等10団体に寄贈させて頂く予定です。

どうぞ私達クラブの奉仕活動に温かいお力添えをお願い致します。

#### 【記念事業】

1. 保険福祉課 福祉係
2. 社会福祉法人昭和村
3. 社会福祉法人ききょう会
4. 市原簡易マザーズホーム
5. 千葉県市原養護学校
6. 社会福祉法人千葉いのちの電話
7. 市原市警察署南総幹部交番
8. 三和コミュニティーセンター
9. ボーイスカウト市原第5団育成会
10. 市原学園育成後援会



## 君津ライオネスクラブ

会長 L.S.木村 郁子

### 君津警察署に緑と花を寄贈（君津LC合同）

日時 平成12年2月12日

場所 君津警察署

フッと心がなごやかになる玄関にイメージチェンジした君津警察署、前を通過するとき是非ゆっくりと通りながら玄関をご覧下さい。

とてもステキになり、建物が暖かく見えるのが不思議です。やはり緑と花は人を優しくさせるのですネ。

2月12日（土）午前10時30分より、プランター12個に寄せ植え作業を開始、北側向きの玄関は陽が当たらず、とても寒かった割には楽しい作業だったせいか、明るい声が飛びかってとてもなごやかでした。



「ぜんぜん雰囲気が変わってうれしいです。」とおまわりさんもニコニコ顔。明日から出勤されてくる方達の顔を思い浮かべるとなにやらこちらもうれしくなりました。

ライオンズクラブ、ライオネスクラブ合同のプランター寄せ植え寄贈事業は、これからも年4回の植え替えをしながら継続事業として、市民の皆様のお目を楽しませる事でしょう。

（PR委員長 L.S.戸波マリ子）

# 新入会員ご紹介

## 浦安シーサイドL C

<b>L.松田 毅</b> 	勤務先	松田建築設計
	職 種	一級建築士
	入会日	平成12年2月23日
		

昨号からスタートした「新入会員ご紹介」です。ぜひこの紙面をクラブの新しい力をしっかりと定着させるために有効に利用していただきたいと思います。せっかくですので、「一言メモ欄」にも自己PRを忘れずにお願いしてください。

## 松戸L C

<b>L.光延 大成</b> 	勤務先	プラザーホーム	<b>L.田中 裕司</b> 	勤務先	(株)ふなば家
	職 種	宅地建物取引業		職 種	石材販売
	入会日	平成11年7月8日		入会日	平成11年8月5日
					

<b>L.川口日出男</b> 	勤務先	川口音楽事務所	<b>L.望月 隆一</b> 	勤務先	望月プレス工業
	職 種			職 種	
	入会日	平成11年12月9日		入会日	平成12年1月27日
					

<b>L.浅井 昌之</b> 	勤務先	浅井会計事務所	<b>L.秋葉 武</b> 	勤務先	秋葉武税理士事務所
	職 種	会計士		職 種	税理士
	入会日	平成12年2月10日		入会日	平成12年2月24日
					

## 習志野中央L C

<b>L.清宮 功</b> 	勤務先	成田信用金庫大久保支店
	職 種	財務委員
	入会日	平成11年10月28日
	「誠心誠意」をモットーに頑張ります。よろしく。	



## 八千代 L C

<b>L. 君山 利男</b> 	勤務先	君山利男法律事務所	<b>L. 中臺 智子</b> 	勤務先	かもめ観光バス株式会社
	職 種	弁護士		職 種	一般貸切旅客自動車運送業
	入会日	平成 11 年 8 月 17 日		入会日	平成 10 年 8 月 8 日
					旅のお手伝いをし、夢を売る仕事です。 趣味：料理

<b>L. 狩野 芳枝</b> 	勤務先	(有)狩野 狩野OAスクール	ボランティア大好き精神でイベントには喜んで参加させていただいております。なお、クリスマスのサンタさんを2度も仰せつかり光栄に思っております。今年もよろしくお願ひします。
	職 種	専修学校長	
	入会日	平成 10 年 12 月 16 日	
		趣味 オペラ・スポーツ ライオンズクラブに入会させていただいて2年目に入りましたがいまだに右も左もわからない状態です。	

## 八千代東 L C

<b>L. 鈴木 敏夫</b> 	勤務先	(有) アクティブライフ	<b>L. 林 利彦</b> 	勤務先	(有) 宝林閣
	職 種	ビデオ・写真制作・学習塾		職 種	飲食業
	入会日	平成 12 年 1 月 12 日		入会日	平成 11 年 10 月 14 日
		ライオンズのことは何もわかりませんが、例会出席だけは最低の義務と考え、果たすつもりでおります。			忙しい中、皆さんに逢えることを楽しみに例会にまいります。

<b>L. 嶋瀬 順二</b> 	勤務先	嶋瀬内科クリニック	<b>L. 中村 二郎</b> 	勤務先	睦公民館
	職 種	医業		職 種	嘱託
	入会日	平成 12 年 1 月 12 日		入会日	平成 11 年 7 月 1 日
					健康・明朗な日々を歩んでいきます。

<b>L. 澤田 政道</b> 	勤務先	(有) 万屋商事	<b>L. 山口裕美子</b> 	勤務先	
	職 種	飲食業及び菓子業		職 種	
	入会日			入会日	平成 11 年 12 月 9 日
		好奇心旺盛でプラス思考、取り柄のないところが取り柄です。せめてもの救いは人を思いやる気持ちと言うか心だけです。これからはライオンズの魂を燃やし続けていきます。これからも宜しくお願ひ致します。			ご縁があって八千代東 L C に入会致しました。夫、2人の娘の4人家族。今年インターネットをマスターすることが目標。よろしくお願ひ致します。

## 房総勝浦LC

<b>L.木村富士男</b> 	勤務先	東陶プラテック (株)	<b>L.本居 政總</b> 	勤務先	(有) 勝浦簡保サービス
	役職	取締役勝浦工場長		役職	代表取締役
	生年月日	昭和19年8月19日		生年月日	昭和13年3月21日生
	血液型	B 勝浦市松野975-2 0470-77-1111		血液型	O 勝浦市松野1087-16 0470-77-1555

<b>L.佐藤 司朗</b> 	勤務先	フォーシーズンカントリークラブ	<b>L.柴代 喜義</b> 	勤務先	(有) 柴代石材
	役職	常務取締役支配人		役職	代表取締役
	生年月日	昭和11年8月17日生		生年月日	昭和14年3月8日生
	血液型	AB 夷隅郡御宿町御宿台126 0470-77-0121		血液型	A (有) 柴代石材代表取締役 勝浦市鶴原731 0470-76-0126

<b>L.伊藤 富雄</b> 	勤務先	千葉興業銀行勝浦支店
	役職	支店長
	生年月日	昭和27年2月19日
	血液型	A 勝浦市墨名651-1 0470-73-7811

### もうすぐ333 - C地区のホームページが誕生します！！

若い会員、やる気満々の会員、コンピューター大好き会員の獲得にホームページは不可欠です。新会員の獲得のためにもぜひ地域の皆さんに紹介してください。

地区ホームページの公開は5月中旬になると思いますが、それに先駆け、4月30日の第46回年次大会MAKUHARI2000の午前中開催される代議員総会B分科会で最新プロジェクターを駆使して新しい地区ホームページや他地区のホームページ、国際協会のホームページなどをスクリーン上でご紹介します。代議員でない方もご興味をお持ちの方はぜひご出席ください！！

## 鴨川 L C

	勤務先	(株) さわらび		勤務先	(株) 香木原カントリー倶楽部
	役職	専務		役職	取締役副社長
	入会日	平成 11 年 7 月 1 日		入会日	平成 11 年 7 月 1 日
	生年月日	昭和 18 年 6 月 2 日		生年月日	昭和 12 年 5 月 20 日
	住所	鴨川市金東 781 (勤)		住所	市川市市川南 1-1-14 (勤)
	血液型	O 型		血液型	O 型
	趣味	ゴルフ		趣味	ゴルフ

	勤務先	(株) ホテルニューナカヤ		勤務先	西川弘土地家屋調査士
	役職	代表取締役社長		役職	
	入会日	平成 11 年 8 月 19 日		入会日	平成 12 年 1 月 13 日
	生年月日	昭和 28 年 11 月 12 日		生年月日	昭和 27 年 3 月 23 日
	住所	天津小湊街天津 3278 (勤)		住所	鴨川市横渚 1366 (勤)
	血液型	B 型		血液型	A 型
	趣味	読書・旅行		趣味	ゴルフ

	勤務先	館山信用金庫鴨川支店		勤務先	千葉興業銀行鴨川支店
	役職	支店長		役職	支店長
	入会日	平成 11 年 11 月 4 日		入会日	平成 11 年 12 月 2 日
	生年月日	昭和 28 年 7 月 29 日		生年月日	昭和 22 年 3 月 19 日
	住所	鴨川市横渚 684-1 (勤)		住所	鴨川市横渚 1067-1 (勤)
	血液型	B 型		血液型	A B 型
	趣味	麻雀・飲み歩き		趣味	ナシ
		(継続入会)			(継続入会)

## 夷隅 L C

	勤務先			勤務先	
	役職			役職	
	入会日			入会日	
	常に知性と公德心の向上に努め、クラブ活動に積極的に参加。相互理解の精神を養い社会奉仕に精進します。			ライオンズのメンバーとしての自覚をもち、真のライオンズに一步でも近づける様日々努力して参る所存ですので、よろしくお願いたします。	

	勤務先		<p>現在リタイアしていて特に職業は御座いません。強いて申し上げれば夷隅中央農協の非常勤理事を仰せつかっております。趣味は特に御座いませんで、偶にテレビでサッカーの観戦をする程度で御座います。今後は先輩の皆様方に従い「ライオンズ精神」を重んじ、地域社会のために奉仕して参る所存で御座います。どうか、宜しくお願申し上げます。</p>
	役職		
	入会日		
	この度、伝統ある「夷隅ライオンズクラブ」に入会させて戴くことになりました、野村欣稔で御座います。 生年月日は昭和 9 年 10 月 6 日生まれて満 65 歳、住所は大多喜町下大多喜 1215 番地に居住しております。		

## ♪ 名物会員ご紹介 ♪

### 習志野中央LC

#### L. 土屋 敏一

L. 土屋敏一は、ライオン誌日本語版写真コンテスト「My Best Shot」に応募され、99年10月現在、優秀作・入選合わせて31回受賞された我がクラブの名物会員です。



L. 土屋 敏一

90年4月号を皮切りに、91年1・4・11月、92年3・7・11月、93年3・5・8・9・11・12月、94年1・4・8・9・12月、95年2・4・5・7・9月、96年8月、97年11月、98年6月、99年8・9月、2000年1・2・3月の各号に掲載されています。

第2代会長、75歳。まだまだ続く Best Shot が楽しみです。333-C地区のライオンズアマチュアカメラマンとしてこれからも精進されるよう期待いたします。

(紹介者氏名 L. 矢崎勝彦)



91年4月号に於いて特選を獲得した作品「暮色」

### 船橋中央LC

#### L. 織戸 光男 (おりど みつお)

数え年94歳(満93歳) 入会以来  
28年間例会皆出席のメンバー  
明治39年9月4日生



高齢化社会に入り日本人の平均寿命は女性84歳、男性は78歳、日本ライオンズの90歳以上の会員は115人に達しています。我がクラブ最高齢、94歳の織戸光男Lを紹介いたします。

入会以来28年余、皆出席を続けております。そしてライオンズのモットーを肝に念じ、誓いと道徳、綱領を遂行するライオンズマンです。織戸流の健康の秘訣を紹介します。

人生65歳迄は身体を荒く使った方が良くのことです。65歳を過ぎてからは規則正しい食生活する事、自家製のアロエ酒、毎日欠かさず飲むこと、そして俗世界から少し離れて世のため、人のためにつくすこと、88歳迄自分で運転して例

会に出席していましたが、今足が少し弱ってきたので私と高橋宮男Lが送り迎えしています。

車の中で健康談議を聞くのが楽しい。

織戸ライオン 万歳。(L. 鈴木利一)

織戸式アロエ酒の作り方

- ブランデー1.8リットルにアロエの葉(1kg)を適当に切り、容器の中で2ヶ月熟成させる。
- 熟成後蜂蜜を入れて毎日30cc飲む  
(実行するライオンは96歳迄保証)



地区年次大会でアワードを受賞するL. 織戸光男(中央)

# 物故会員を偲ぶ

## 鎌ヶ谷LC L. 塙 廣



在りし日の塙 廣L (右側)

来歴 1972年 入会  
76～77 クラブ会長  
1994年 終身会員  
メルビンジョーンズフェロー  
マスターキー賞  
没年月日 2月14日 17時37分  
享年 85歳

ライオンズクラブ会員歴28年の印刷業を営む塙廣Lが2月14日17時37分ご逝去されました。享年85歳。その2日前の12日、ご子息の塙盛人さんからアイバンクの連絡方法について電話がありましたので、登録から死去されたときまでを数えましたが、塙Lの事とは思いませんでした。16日の告別式にて眼球提供により角膜センター、アイバンクより感謝状の伝達があり、式参列の皆様方に報告されました。2名様が開眼されたそうです。

塙Lは12名のメンバーを仲間にし、マスターキー賞とメルビンジョーンズフェローを受賞しました。鎌ヶ谷ライオンズクラブでは最高齢者、1994年79歳の時、夜の例会は出席できないとのことで終身会員になりました。懇親会ではよく歌った「ビール会社の煙突見れば飲めよ飲めよと出る煙、ビールジョッキ、ジョッキ、ジョッキビール、ウィ・サーブ」ももう聞かれません。

## 松戸LC L. 秋葉 澄夫



役員来歴 16代会長  
没年月日 2000年1月3日 (木)  
AM 10時30分  
享年 71歳

秋葉澄夫Lは松戸ライオンズクラブに1967年に入会され、33年間に渡り地域の奉仕活動にもご尽力されました。

私達は秋葉Lから真の意味での「社会に奉仕する喜び」というものを教えていただいたと確信しております。

一番残念な事には「林さんが会長の間はライオンズクラブを引退しないで頑張るから」と約束して下さいましたが、それなのに35周年記念行事を間近に控え足早に逝ってしまわれた事が誠に痛恨の極みと言わざるを得ません。秋葉Lが会長時代に掲げられましたテーマ「永遠に生かそう我が歩み」をいま一度合い言葉にあなたのモットーでありました「松戸市民に親しまれ信頼されるクラブ」を目指し努力致します。



# 物故ライオン御芳名

年 月 日	御 芳 名	所属ライオンズクラブ	R & Z
1999年11月2日	L. 佐藤 康博	千葉幕張メッセ	5 R・1 Z
〃 12月12日	L. 平野喜代治	松戸グリーン	2 R・1 Z
〃 12月23日	L. 木田 栄二	八 千 代	4 R・3 Z
2000年1月13日	L. 秋葉 澄夫	松 戸	2 R・1 Z
〃 1月16日	L. 小高 昌伸	房 総 勝 浦	9 R・2 Z
〃 1月17日	L. 小泉 集莊	千 葉	5 R・1 Z
〃 2月 5日	L. 林 隆而	千 葉 中 央	5 R・1 Z
〃 2月14日	L. 塙 廣	鎌 ヶ 谷	4 R・2 Z
〃 2月22日	L. 石神 米蔵	銚 子 中 央	7 R・1 Z
〃 2月22日	L. 矢田 常吉	千 葉 中 央	5 R・1 Z
〃 3月 5日	L. 柴田 徳二	千 漣	7 R・3 Z
〃 3月 6日	L. 醍醐 重盛	浦 安	1 R・2 Z
〃 3月16日	L. 木内 泰平	山 田 町	7 R・3 Z

謹んで皆様のご冥福をお祈りいたします

## メンバー数は少ないけれど.... 元気に楽しく活動しています！

ここ数年の会員数の減少で多くの名門クラブが危機感を募らせている。そんな中、少人数でも頑張っているクラブもある。4Rの船橋京葉LCは35才の若きZCを輩出し、市川北LCや成東LCは1000人を超える参加者の少年サッカー大会を主催している。千葉ゆうきのLCは500人以上を集めてチャリティコンサートを開き、市川東LCの江戸川健康マラソンも大きなイベントに成長した。そこで今号では会員数8名の長柄LCにスポットをあててみたい。

今年度、岡野ガバナーは少人数クラブへの訪問と支援に力を入れられてきた。もうそろそろ地区EXT委員会をやめてクラブへのテコ入れを行う「地区クラブ活性化委員会」などつくってはどうか？

### 長柄LC

会長 L. 廻谷 正夫

我がライオンズクラブは8名の小規模クラブであるが、それぞれが固有の趣味を持ち定例会や諸行事を楽しんでいる。そのうちの1人、山田一郎Lは歌が上手で日頃趣味のカラオケを生き甲斐にしている。茂原市長柄町を中心とした近隣市町で歌謡の好みを同じくする人達、多いときは100名を越える集いが年に数回フェスティバルを開催している。町営の公民館を借用するので使用料はきわめて安価で財政面で助かっている。

今年2回目として12月19日(日)長柄市公民館で開催された。朝10時開演であったが早朝からオーディオ機器が運び込まれ、その機器の調整を始め多くの人が諸準備に追われていた。

今回は70数名の参加で終了時刻は4時30分を過ぎていたが、どの面々も思う存分楽しんだ様子であった。今度の歌謡フェスティバルで特筆すべきは山田一郎Lの肝入りで長柄LCが後援したことである。

従って、フェスティバルの始めと終わりで長柄LCの廻谷会長が挨拶に立ち、祝辞を述べた。そして8名の会員中5名が早朝から姿を見せ、マイクを握って喉を披露した。

昼食時チャリティの小箱を回したら金18200円



が集まった。その他の資金も加えて23200円を長柄町社会福祉協議会へ寄付することを、当ライオンズクラブ会員一致で承認された。千葉県内に数多くのライオンズクラブがあるが、歌謡(最近の言葉でカラオケ)フェスティバルを後援したのはおそらく初めてではないだろうか。今後も機会あるごとに後援を続けて行こうと考えている。(L. 美濃川 勇)

### 年忘れなかよし歌謡フェスティバル

平成11年  
12月19日  
「長柄うた仲間」による  
「なかよし歌謡フェスティバル」が長柄町中央公民館で開催されました。



これは、我がクラブメンバーである山田一郎Lが主宰されたもので、こよなく歌を愛し楽しむ同好の士が集い、日頃鍛えた歌声の成果を披露し合い交流と研鑽を深めるとともに歌により培われた健康であることの喜びを感謝し、チャリティー募金を行うことを目的としたものです。

我が長柄LCでは、この催しがライオンズクラブの考え方とマッチするものとの見地から、景品の贈呈、会場の整備などの後援に努めました。

当日は茂原市をはじめ近隣の市町村からも歌の愛好家約130名が参会し、熱唱に継ぐ熱唱で6時間余り、大盛会のうちに打ち上げとなり、23250円の心あたたまる募金があり、長柄町社会福祉協議会に寄付し成果を収めることが出来ました。なお、岡野ガバナーから過分なドネーションを頂きましたことを、誌上を借りて厚く御礼申し上げます。(L. 廻谷正夫)



## 第83回ライオンズクラブ国際大会

# 国際大会に係る日本ライオンズの側面



地区会員大会参加委員長

L. 川崎 忠男

(下総中山L.C)

### ① ショッキングな話

横浜フォーラムのとき開催した国際大会委員会の席上、ロブレフスキー国際協会国際大会委員長から次のようなお話がありました。

「日本ライオンズは国際会費の納入額世界第2位、LCIFへのドネーションは世界第1位を誇るのにもかかわらず、大会で権利を行使する投票数はきわめて少なく、発展途上の諸国にも遠く及ばない」と。

この言葉は私たちにとって大きなショックでした。

### ② 大挙すれど権利・義務の行使はまだまだ...

サンディエゴ国際大会、シンガポールフォーラムと続き、いよいよ第83回ハワイ国際大会が近づいてまいりました。

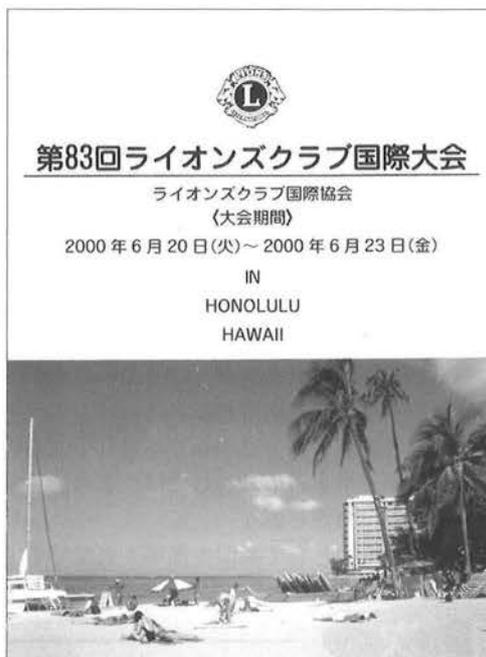
日本人に人気のあるハワイには、前評判では5000人の日本ライオンが参加する見込みです。ここでまた開発途上国以下になったらどうでしょうか？

日本ライオンズの前進のために、ハワイに行って投票し、権利を行使し、義務を全うしようではありませんか！

以上は、333複合地区国際大会委員長、麻野弘郎Lの文章をご披露するものです。考えさせられるものがあります。

### ③ このままでよいのか？

代議員は必ず投票しよう、参加すれど当然の権利と義務を果たさなければ、その意義はきわめて薄い。



### ④ 投票は易しい！

英語が苦手な国際会議に不慣れな日本人向けに、国際大会の投票所には日本人向けに日本のライオンがいて、ちゃんと指導してくれます。こんな簡単なことを粗略したが故に、日本ライオンズの評価が下がるのは残念なことです。貴重な情報をお寄せくださった麻野ライオンに感謝申し上げたいと思います。

来る国際大会には  
代議員はしっかりと投票しよう！！

#### 【国際大会（開催予定）】

第83回	2000年6月20日～23日	ホノルル（米国ハワイ州）
第84回	2001年7月2日～6日	インディアナポリス（米国）
第85回	2002年7月8日～12日	大阪（日本）
第86回	2003年6月30日～7月4日	デンバー（米国コロラド州）
第87回	2004年7月5日～10日	（2都市共同ホスト） デトロイト（米国ミシガン州）・ウインザー（カナダ）
第88回	2005年6月27日～7月1日	香港（中国）
第89回	2006年7月3日～7日	ニューオーリンズ（米国）

#### 【OSEALフォーラム（開催予定）】

第39回	2000年	釜山（韓国）
第40回	2001年	バンコク（タイ）
第41回	2002年	香港（中国）

「ライオンズクラブの年度はいつからいつまでですか?」と聞かれれば7月1日から翌年の6月30日までと答えるのが普通だが、ガバナーの実質年度は国際大会から国際大会までだし、地区では年次大会から年次大会までとも考えられる。クラブ役員なら3月の新役員指名例会に始まり2月の事業年度締め切りで終わるという考え方もある。いずれにしろライオンズ年度はすでに端境期に入っていることは間違いない。

先日開催した地区PR情報委員会第6回編集集議では「地区、リジョン、ゾーン、単位クラブの各レベルでの役員の任務引き継ぎがほとんどできていない」ことが話題になった。人事異動が当然の銀行などの会社組織人、教職員、役所職員などの世界では定期的に担当者が変わるので、引き継ぎという業務に慣れている。しかし、中小企業の経営者などは自分が引き継ぎをしたり受けたりする機会は少なく不慣れであるので、この種の会員が大半を占めるLCでは、この引き継ぎがうまくいかないのだと思う。

クラブの年中行事として開催を指導されている「指

導力育成会議」についてはみなさんご存じだろう。多くのクラブでは、入会後間もないメンバーに先輩ライオンが自身のライオニズムを披露したりクラブ内外の行事や仕組みをレクチャーしているようだ。これはこれで問題ないのであるが、私は単年度役員制の組織でみんなが基本的に同格のボランティア会員であるLCにおいては「役員の引き継ぎをしっかりやること」こそが「指導力育成会議」だと思っている。なぜなら59~60年度国際会長を務められたクラレンス・スタームLが次のようにLCにおけるリーダーシップを定義されているからだ。

「ライオンズクラブの中で自分の仕事を着実にやること、このことが自分の町における奉仕活動において計り知れぬ機会を与えてくれます。クラブ内における仕事がだんだんとより広い視野を持つようになって、あなたの指導力がさらに確立されてきたら、町の他のグループの人たちを巻き込んでその指導力を発揮してください。」

みなさんはどう思われるだろう?

目次

ガバナーご挨拶

地区ガバナー L.岡野 正義・・・1

巻頭特集その1

第46回ライオンズクラブ国際協会333-C地区年次大会  
「Go!Go!MAKUHARI2000」・・・3  
地区年次大会決議委員会提出議案・・・6

巻頭特集その2

流山シニアLC、四街道LC  
の結成を歓迎して・・・9  
C地区2番目のシニアクラブ結成・・・10

巻頭特集その3

カンボジアに愛の支援を!!・・・11  
カンボジア「植樹と歴史探訪の旅」・・・13  
日本・フィリピン青少年国際交流試合・・・19  
故 矢田常吉地区名誉顧問  
元地区ガバナーを偲んで・・・20

地区のページ

第3回キャビネット会議議事録・・・20  
薬物乱用防止教育指導者養成講座を開催して・・・23  
MJF(LCIF)1000\$献金を達成!!・・・25  
第19回千葉県高等学校弁論大会・・・26  
(財)千葉県アイバンク協会  
設立15周年記念式典開催・・・27  
台湾大地震等災害救済義捐金のご報告について・・・28  
地区会計の任務に携わり、感じたこと・・・31

クラブ活動のページ

2R~10R・・・35  
ライオネスコーナー・・・53

新入会員ご紹介・・・55  
名物会員ご紹介・・・59  
物故会員を偲ぶ・・・60

メンバー数は少ないけれど……  
元気に楽しく活動しています!・・・62  
第83回ライオンズクラブ国際大会  
国際大会に係る日本ライオンズの側面・・・63

編集後記・目次・・・64

ライオンズクラブ国際協会

333-C地区ニュース Vol.3

発行日 2000年4月15日

発行者 ライオンズクラブ国際協会333-C地区

地区ガバナー L.岡野 正義

〒260-0025 千葉市中央区間屋町1番55号

TEL 043-243-2528 FAX 043-247-4756

編集者 ◎L吉原稔貴 ○L波木泰美 ○L千本芳秀

○L鹿野國秀

印刷所 文陽堂印刷紙工株式会社 tel.047-325-1611

(レイアウト 倉本忠幸)